

令和5年度
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

① 法人本部	1 P
② 障害児入所施設わかふじ寮	9 P
③ 児童発達支援事業所あつふる	17 P
④ 相談支援事業所わかふじ	25 P
⑤ 障害者支援施設レジデンスわかふじ	29 P
⑥ 障害者支援施設わかふじ寮	37 P
⑦ 多機能型事業所四万十工房	47 P
⑧ 生活介護事業所ごり工房	59 P
⑨ 共同生活援助事業所ぼっちり村	69 P

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事 業 報 告 書

事業所名：法人本部

令和5年度 法人本部 事業報告書

1. 事業総括

令和5年度は、3回的一条協会ワーキング会議を開催し、当協会の運営する事業所及び事業のあり方について検討を重ねてきました。ワーキング会議では、収支の悪化や事業の再編、人材の確保・育成など顕在化している様々な課題について詳細に検討し、貴重な意見をいただきました。その内容を踏まえ、岩田拠点では、多機能型事業所四万十工房の就労継続支援A型事業を廃止し、令和6年4月から、多機能型事業所四万十工房及び生活介護事業所ごり工房を、多機能型事業所四万十工房へ統合・再編することとし、古津賀拠点のレジデンスわかふじ及び蕨岡拠点のわかふじ寮では、定員を変更するなど、将来展望を踏まえ抜本的な見直しを図り、法人全体で大きく改革することとしました。

【再編結果】

○古津賀拠点

施設名	令和5年度		→	令和6年4月	
	定員	主体施設		定員	主体施設
障害者支援施設 レジデンスわかふじ	20名	○		10名	
障害児入所施設 わかふじ寮	10名			10名	○

※ 併設施設の場合、定員数が多い方が主体施設となるが、定員数が同じ場合は児童施設が主体施設となる。

○蕨岡拠点

施設名	令和5年度		→	令和6年4月	
	事業内容	定員		事業内容	定員
障害者支援施設 わかふじ寮	施設入所	43名		施設入所	52名
	生活介護	40名		生活介護	50名

○岩田拠点

施設名	令和5年度		→	令和6年4月		
	事業内容	定員		施設名	事業内容	定員
多機能型事業所 四万十工房	就労支援 A型	20名		多機能型事業所 四万十工房	就労支援 B型	10名
	生活介護	10名			生活介護	20名
生活介護事業所 ごり工房	生活介護	20名				

施設名	令和5年度		令和6年4月	
	ホーム数	定員	ホーム数	定員
共同生活援助事業所 ぼっちり村	① ひかり荘	5名	ひかり荘	
	② こだま荘	5名	① こだま荘	5名
	③ あおい荘	5名	② あおい荘	5名
	④ やまびこ荘	6名	③ やまびこ荘	6名
	⑤ とき荘	4名	④ とき荘	4名
	⑥ いちご荘	6名	⑤ いちご荘	6名
	⑦ うさぎ荘	4名	⑥ うさぎ荘	4名
	7 ホーム	35名	6 ホーム	30名

2. 実施項目

(1) 経営改善の取組

① 各種規程等を含めた規則の見直し

以下の規程等について見直しを図り、改正を行いました。

- ・法人定款 (R05.06.26 改正)
- (R06.04.01 改正)
- ・役員報酬規程 (R05.06.26 改正)
- ・通勤手当に関する規則 (R05.09.01 改正)
- ・世話人給与規程 (R05.10.01 改正)
- ・パートタイム職員給与規程 (R05.10.01 改正)
- ・共同生活援助事業所ぼっちり村運営規程 (R05.11.01 改正)
- (R06.04.01 改正)
- ・多機能型事業所四万十工房運営規程 (R06.04.01 制定)

② 経常経費等を含めた法人全体の財政面の見直し

3回のワーキング会議を開催し、経営面を含めたあらゆる課題について協議・検討した結果、障害児入所施設わかふじ寮を主体施設にしたことによる保護単価の見直しや、A型事業所の廃止、ぼっちり村の定員変更、障害者支援施設レジデンスわかふじと蕨岡のわかふじ寮の定員変更により蕨岡拠点の施設を有効活用したことなど、様々な事業を見直すことにより、令和6年度以降の収支改善を図る取組を推進しました。

③ 経理の拠点区分の変更

古津賀の拠点区分から法人本部を切り離し、法人本部を単体の拠点区分にすることにより、古津賀拠点の収支状況が明確となる形にしました。

④ 通勤寮跡地の取得

古津賀拠点の日中支援活動の場としての利用のほか、将来の事業活用の為、中村通勤寮跡地の取得について高知県へ購入要望書を提出していましたが、現在のところ県が評価額を査定中の状況です。

(2) 人事管理

新卒を含めた外部からの採用試験については、事業再編計画などにより、職員数の補充予測を早期に立てることができず、実施を見送りました。

内部登用については、例年どおり実施し、2名の臨時職員を正職員として採用することとしました。

(3) 法人の情報発信

ハローワークへの求人掲載をはじめ、ホームページへ最新情報を掲載しました。

3. 委託事業関係

業務内容	委託先
顧問弁護士	行田法律事務所 弁護士 行田 博文
顧問税理士	濱本健太郎税理士事務所 税理士 濱本 健太郎
顧問労務士	さくら社会保険労務士法人 社会保険労務士 上田 宜洋
嘱託医	松岡歯科医院 医師 松岡 郷一
	医療法人一条会 渡川病院 医師 吉本 啓一郎
	医療法人和光会 木俵病院 医師 木俵 光一
給食業務	(株)高南メディカル

4. 会議等

開催日	内容
4月 3日	第 1 回 役員会
4月24日	第 2 回 役員会
5月22日	第 3 回 役員会
5月24日	監事監査
5月29日	事務連絡会
6月 8日	第 1 回 理事会
6月26日	定時評議員会
	第 2 回 理事会
7月 3日	第 4 回 役員会
8月 7日	第 5 回 役員会
8月16日	第 1 回 ワーキング会議
8月31日	第 6 回 役員会
9月11日	第 2 回 ワーキング会議
	第 7 回 役員会

開催日	内 容
10月 5日	第 8 回 役員会
10月17日	第 3 回 ワーキング会議
11月 6日	第 9 回 役員会
12月 4日	第10回 役員会
12月11日	第 3 回 理事会
12月18日	第11回 役員会
12月20日	第 1 回 臨時評議員会
1月11日	第12回 役員会
	事業再編計画利用者家族説明会（岩田拠点）
1月13日	事業再編計画利用者家族説明会（古津賀拠点）
	事業再編計画利用者家族説明会（蕨岡拠点）
2月 1日	第13回 役員会
2月 4日	令和5年度 正職員昇格試験（一次）
2月13日	第14回 役員会
2月17日	令和5年度 正職員昇格試験（最終）
2月26日	第15回 役員会
3月 4日	第16回 役員会
3月12日	第17回 役員会
3月14日	第 4 回 理事会
3月22日	第 2 回 臨時評議員会

5. 法人が運営する事業所及び事業内容（令和6年3月31日時点）

古津賀 拠点	事業所名	障害児入所施設 わかふじ寮	
	事業種別 及び定員	・福祉型障害児入所施設 ・短期入所事業（併設型）	定員： 10名 定員： 3名
	住所	四万十市古津賀 1801-1	
	TEL / FAX	0880-35-4092 / 0880-35-4091	
	事業所名	児童発達支援事業所 あっぷる	
	事業種別 及び定員	・指定放課後等デイサービス ・児童発達支援事業	定員： 10名
	住所	四万十市古津賀 1801-1	
	TEL / FAX	0880-35-4092 / 0880-35-4091	
	事業所名	相談支援事業所 わかふじ	
	事業種別 及び定員	・特定相談支援 ・障害児相談支援	
	住所	四万十市古津賀 1801-1	
	TEL / FAX	0880-35-4094 / 0880-35-4091	

古津賀 第二 拠点	事業所名	障害者支援施設 レジデンスわかふじ	
	事業種別 及び定員	・ 障害者支援施設（生活介護） （施設入所支援） ・ 短期入所事業（併設型）	定員： 20 名 定員： 20 名 定員： 1 名
	住所	四万十市古津賀 1801-1	
	TEL / FAX	0880-35-4092 / 0880-35-4091	
蕨岡 拠点	事業所名	障害者支援施設 わかふじ寮	
	事業種別 及び定員	・ 障害者支援施設（生活介護） （施設入所支援） ・ 短期入所事業（併設型＋空床型） ・ 日中一時支援事業	定員： 40 名 定員： 43 名 定員： 3 名＋空床型 定員： 若干名
	住所	四万十市蕨岡甲 6451-2	
	TEL / FAX	0880-32-1177 / 0880-32-1888	
岩田 拠点	事業所名	多機能型事業所 四万十工房	
	事業種別 及び定員	・ 就労継続支援 A 型事業 ・ 生活介護事業	定員： 10 名 定員： 10 名
	住所	四万十市岩田 230-10	
	TEL / FAX	0880-34-2711 / 0880-31-0447	
	事業所名	生活介護事業所 ごり工房	
	事業種別 及び定員	・ 生活介護事業	定員： 20 名
	住所	四万十市岩田 230-21	
	TEL / FAX	0880-34-0446 / 0880-31-0447	
	事業所名	共同生活援助事業所 ぼっちり村	
	事業種別 及び定員	・ 共同生活援助事業	定員： 35 名
住所	四万十市岩田 143-4		
TEL / FAX	0880-34-9380 / 0880-34-5880		
ホーム数 及び定員	① ひかり荘 ② こだま荘 ③ あおい荘 ④ やまびこ荘 ⑤ とき荘 ⑥ いちご荘 ⑦ うさぎ荘	定員： 5 名 定員： 5 名 定員： 5 名 定員： 6 名 定員： 4 名 定員： 6 名 定員： 4 名	

6. 職員状況

事業所名	雇用形態	R 5 年度					R 5 度内訳			R 6 年度	
		4/1		3/31		増減	入社	退社	定年退職	4/1	
法人本部	正職員	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1
わかふじ寮 (古津賀)	常勤役員	0	17	0	14	0	0	0	0	1	15
	正職員	9		7		-2	2	0	7		
	臨時職員	2		1		-1	1	0	1		
	パート職員	5		5		0	0	0	5		
	再雇用職員	1		1		0	0	0	1		
あつふる	正職員	2	8	2	6	0	0	0	0	3	7
	臨時職員	3		1		-2	2	0	1		
	パート職員	2		2		0	2	0	2		
	再雇用職員	1		1		0	0	0	1		
相談支援	正職員	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1
レジデンス	正職員	8	16	8	14	0	0	0	0	6	13
	準職員	4		3		-1	0	1	3		
	臨時職員	2		1		-1	1	0	1		
	パート職員	2		2		0	0	0	2		
	再雇用職員	0		0		0	0	0	0	1	
わかふじ寮 (蕨岡)	正職員	22	39	18	32	-4	0	3	23	42	
	臨時職員	1		2		1	1	0	4		
	パート職員	9		6		-3	4	0	7		
	再雇用職員	7		6		-1	1	0	8		
四万十工房	正職員	4	8	4	6	0	0	0	0	7	12
	準職員	0		0		0	0	0	1		
	臨時職員	2		1		-1	1	0	2		
	再雇用職員	2		1		-1	1	0	2		
ごり工房	常勤役員	1	8	1	8	0	1	0	0	事業所 廃止の為 0	
	正職員	4		4		0	0	0			
	準職員	1		1		0	0	0			
	臨時職員	1		2		1	1	0			
	再雇用職員	1		0		-1	1	0			
ぼっちり村	正職員	2	18	1	15	-1	0	1	1	15	
	臨時職員	1		0		-1	1	0	0		
	世話人	10		9		-1	1	0	9		
	パート職員	5		5		0	0	0	5		
合計		116		97		-19		7	19	5	106

事業所名	雇用形態	R 5 年度			R 5 度内訳			R 6 年度	
		4/1	3/31	増減	入社	退社	定年退職	4/1	
法人全体	常勤役員	1	1	0	1	0	0	1	
	正職員	53	46	-7	0	3	4	49	
	準職員	5	4	-1	0	0	1	4	
	臨時職員	12	8	-4	3	6	0	9	
	世話人	10	9	-1	0	1	0	9	
	パート職員	23	20	-3	3	6	0	21	
	再雇用職員	12	9	-3	0	3	0	13	
	合計	116	97	-19	7	19	5	106	

※正職員昇格試験の結果、臨時職員2名を令和6年4月より正職員として雇用。

※定年退職5名のうち、4名については、令和6年4月より再雇用職員として雇用。

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：障害児入所施設 わかふじ寮

事業種名：福祉型障害児入所施設
短期入所（併設型）

令和5年度 障害児入所施設わかふじ寮 事業報告書

1. 事業の内容

- ・第1種社会福祉事業 福祉型障害児入所施設
- ・第2種社会福祉事業 短期入所（令和5年6月から再開） 定員3名

2. 購入・工事関係

なし

3. 委託契約

契約期間	内容
令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	古津賀拠点給食業務委託

4. 寄付金関係

令和5年9月1日に高知県信用組合協会（宿毛商銀信用組合、土佐信用組合）、㈱オリエンコーポレーションより寄付金（455,709円）を贈呈される。

5. 事業運営の総括

令和2年12月に障害者支援施設の併設施設（定員10名）となり、3年が経過しましたが、障害者支援施設を主体施設としたことにより、障害児入所施設事務費の保護単価が半分以下になったことや空床などで、わかふじ寮の運営は厳しい状況にありました。こうした状況などから令和5年8月に設置した一条協会ワーキング会議で、わかふじ寮とレジデンスわかふじの在り方についても検討を進めてきました。その検討の結果、令和6年4月からわかふじ寮を主体施設とし、障害児10名、障害者10名に再編することとしました。

このことで、収支面は大幅に改善の見込みですが、令和6年3月末で現員数が8名と満床にはなっていませんし、全て措置による入所となっています。契約による入所への取組のほか、これまで以上に入退所の見通しを持ち、児童相談所や市町村等関係機関と連携を図り、子どもを丁寧に迎え入れ、丁寧に送り出すための取組を進めます。

また、令和5年6月から短期入所事業を再開しました。地域のニーズが非常に高いこと、障害の特性や強度行動障害等のある児童が多く、合理的配慮や環境構成の必要な子どもが多い現状があります。入所児との関係も考慮し、慎重に利用を進めています。

令和6年度は定員を満床にすることや支援のマニュアル作成及び見直しなどにより、療育の質の向上に取り組めます。

6. 利用児の状況（令和6年3月31日 現在） ※（ ）内は令和5年3月31日の数値

(1) 定員と現員

定員	現員	利用の形態
10名	8名	契約0名(0名)
(10名)	(7名)	措置8名(7名)

(2) 通学の状況

学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
中村特別支援学校	小学部	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (2)	2 (0)	0 (0)	3 (2)
	中学部	0 (1)	1 (0)	0 (1)				1 (2)
	高等部	1 (2)	2 (0)	0 (0)				3 (2)
東山小学校	小学校	1 (0)						1 (0)

(3) 障害者手帳

	A1	A2	B1	B2		1級	2級	3級	4級
療育手帳	3 (2)	2 (2)	1 (2)	2 (1)	身障手帳	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

(4) 利用実績

	延べ人数	延べ日数	利用率
措置児童	84名 (107名)	2349日 (3133日)	
契約児童	0名 (0名)	0日 (0名)	0% (0%)
短期入所支援事業	10名 (0名)	31日 (0日)	2.8% (0%)

7. 療育の状況

(1) 1日の過ごし方

【一日のスケジュール】

学校登校日

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
起床	朝食	身支度	学校生活 8:30~ 8:45 登校 14:45~15:10 下校							おやつ	入浴	余暇	夕食	身支度	余暇		就寝

学校休業日

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
起床	朝食	身支度	園内活動 宿題 訓練など			昼食	余暇	入浴	おやつ	買い物 園外活動 など	余暇	夕食	身支度	余暇		就寝

(2) 年間行事

実施日	場所	内容
毎月	わかふじ寮内	誕生日会
4月29日	土佐西南大規模公園	春の遠足

5月13日	幡多青少年の家	テイクアウトドライブ
7月28日	わかふじ寮食堂・事業所内	夏祭り
8月 3日	わかふじ寮 食堂	調理実習 おにぎり
8月10日	わかふじ寮 食堂	お菓子作り かき氷
8月21日	窪川駅	汽車に乗ろう(個別活動)
8月24日	わかふじ寮 食堂	お菓子作り お絵描きクッキー
8月26日	宿毛市 梅ノ木公園	川遊び
8月26日	わかふじ寮 敷地内	お庭で花火
8月31日	わかふじ寮 食堂	お菓子作り ゼリーデコ
10月 9日	わかふじ寮 敷地内	土岐神社祭り
10月28日	事業所内	ハロウィン
11月 3日	コーラルフルーツ大月・鶴亀	みかん狩り&外食
11月18日	安並運動公園 体育館	外へ飛び出せ運動会
11月23日	一條神社	一條大祭
12月 2日	わかふじ寮 避難棟	四電カラオケ大会
12月 3日	特別支援学校 体育館	きみがスターだ☆第5回本気のカラオケ大会
12月 9日	土佐西南大規模公園 体育館	ピアふれあい21
12月22日	事業所内	クリスマス会
12月27日	わかふじ寮 敷地内	餅つき大会
2月10日	事業所内	節分豆まき
3月26日	わかふじ寮 食堂 娯楽室	お菓子作り ピザ作り

(3) 健康管理

	項目	内容
定期健康診断	身体計測	身長(年2回) 体重(毎月)
	血圧測定	主治医の指示で実施。
	尿検査	○中村特別支援学校 1回目 5月8日 2回目 9月27日 ○東山小学校 1回目 4月26日
	聴力検査	7月19日 ※学校検診 要受診は施設で対応。
	視力検査	7月19日 ※学校検診 要受診は施設で対応。

	血液検査	年1回 ※医師の判断で省略の場合あり。
	内科検診	5月頃 ※学校検診 要受診は施設で対応。 2回目は、各病院を受診した際に内科的検診で実施。
	精神科検診	令和6年3月28日
	歯科検診	7月19日 ※学校検診 要受診となった場合は施設で対応。
定期受診		原則、看護師が実施。服薬管理も同様。
インフルエンザ対策		インフルエンザワクチン接種（12歳以上：11月9日 12歳以下：12月13日）
感染性胃腸炎対策		感染予防職場研修：ガウンテクニック
その他の感染症		新型コロナウイルス対策としてBCPの改定、換気の徹底、不織布マスク着用、手洗いうがいの励行。

(4) 受診の状況 ※（ ）内は令和4年度の数值

小児科	内科	精神科	外科	整形外	その他	歯科	合計
51回 (65回)	4回 (7回)	28回 (15回)	12回 (10回)	1回 (0回)	23回 (29回)	1回 (24回)	137回 (150回)

(5) 入院の状況

○3件

- ・令和5年6月5日～令和5年8月22日(高知医療センター 精神科)
- ・令和5年11月27日～令和5年12月14日(渡川病院)
- ・令和5年12月11日～令和6年1月9日(幡多けんみん病院)

8. 事故・ヒヤリハット等 ※（ ）内は令和4年度の数值

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	11 (3)	12 (5)
事故報告	1 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (2)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (5)
行政報告	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)

9. 苦情

苦情受付・・・0件

10. 職員体制（令和6年3月31日現在 在職者数） ※（ ）内は令和5年3月31日の数値

職種	正職員	再雇用	準職員	臨時	パート	合計	基準配置
管理者（兼務）	1名 (1名)					1名 (1名)	1名※1
児童発達支援 管理責任者	1名 (1名)					1名 (1名)	1名※2
保育士	2名 (2名)				2名 (2名)	4名 (4名)	3名 ※3
児童指導員	3名 (3名)	1名 (1名)		1名 (1名)		5名 (5名)	
指導員	0名 (1名)					0名 (1名)	0名
看護職員（兼任）	1名 (1名)					1名 (1名)	0名
栄養士（兼任）	1名 (1名)					1名 (1名)	0名 ※4
事務員等（兼任）	1名 (1名)				3名 (3名)	4名 (4名)	0名 ※5※6
合計	10名 (11名)	1名 (1名)	0名 (0名)	1名 (1名)	5名 (5名)	17名 (18名)	

※1 管理業務に支障がない場合は兼務可。

※2 障害者支援施設が主体の場合、障害者支援施設のサービス管理責任者が兼務できる。

※3 障害児の数4で除した数。定員30人以下の場合、当該数字に1を加えた数。

※4 定員40名以下の場合には置かないことができる。

※5 看護職員、栄養士、事務職員等は本体施設と兼務できる。

※6 事務職員等には障害者雇用のハウスキーパー2名を含む。

11. 人材育成研修

(1) 内部研修

開催日	研修名
毎月 第3金曜日 or 第3土曜日	ミュージックケア講師招聘 新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった月あり
5月26日 6月23日	救急救命講習(心肺蘇生法、AED等)

(2) 外部研修

開催日	場所	研修名	参加人数
6月17日	宿毛市	幡多地域小児療育研修会(はるこの会)	1名
6月19日	高知市	施設長・幹部職員研修会	1名
6月20日	WEB	スーパーバイズを活用した支援の実践報告会	2名

8月17日	WEB	高知県障害者虐待防止・権利擁護(中堅職員)研修	1名
9月27日	黒潮町	高知県社会福祉法人経営青年会セミナー	1名
10月27日	宿毛市	こころをつなぐ in 宿毛	1名
11月19日	黒潮町	高知県社会福祉法人経営青年会セミナー	全員
11月24日	WEB	高知県障害者虐待防止・権利擁護(リーダー職員)研修	1名
12月10～ 12日	京都府 綾部市	ミュージック・ケア中級研修	1名

12. 避難訓練及び防災教育

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練	安否確認訓練
4月22日	火災		○		○	
5月29日	火災		○		○	
6月24日	火災	○	○	○	○	
7月29日	火災・地震		○		○	○
8月29日	火災		○		○	
9月30日	火災		○		○	
10月21日	火災・地震		○		○	
11月25日	火災	○	○	○	○	
12月29日	火災		○		○	○
1月27日	火災		○		○	
2月23日	火災・風水害		○		○	
2月26日	地震(福祉協会通報訓練)			○		
3月29日	火災・地震		○		○	

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事業 報 告 書

事業所名：児童発達支援事業所 あっふる

事業種名：児童発達支援

放課後等デイサービス

令和5年度 児童発達支援事業所あつぷる 事業報告書

1. 事業の内容

- ・第2種社会福祉事業 児童発達支援
放課後等デイサービス

2. 購入・工事関係

なし

3. 委託契約

契約期間	内容
令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	古津賀拠点給食業務委託

4. 事業運営の総括

令和5年度は、2回の新型コロナウイルス感染症クラスターにより、予め決めていたルールに従い、療養期間中は事業を休止しました。また、インフルエンザが流行したことにより、利用のキャンセルが多く発生しました。

こうした中で、年度初めは伸び悩んだ利用実績も、新型コロナウイルス感染症が5類となり、その後利用率は徐々に伸び、前年度比32%増となりました。特に、夏休み前から新規利用希望の問い合わせが急増しました。その要因には、四万十市の保健師が中心となり、障害福祉サービスによる支援が必要と思われる児童の調査が行われたこと、黒潮町、土佐清水市に障害児が通所できるサービスがないことがあります。何らかの支援の必要な子どもがいる家族からは、保護者の就労中の一時支援を望む声が多く、当事業所がそのニーズに応えた結果と思われまます。

当事業所が、こうしたニーズを引き受けたことにより、様々な特性のある児童が集まりました。居室の環境調整や職員配置の調整等の難しさもありますが、質の高い発達支援の提供や5領域の視点を全て含んだ総合的支援などを着実に進めていくことが求められています。

令和5年度に2回、地域のイベントにブースを構え広報活動を行いました。それにより新規利用児の獲得に繋がったケースもあります。令和6年度も引き続き広報活動を行い、多くの方に事業所について知ってもらうことで、利用児や職員獲得にも繋がっていくことを期待しています。

5. 利用児の状況

(1) 定員と現員（令和6年3月31日現在） ※（ ）内は令和5年3月31日の数値

	定員	契約人数
児童発達支援事業	10名（10名）	4名（2名）
放課後等デイサービス		25名（19名）

(2) 利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約人数	児童発達	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	4 (-)
	放デイ	20 (19)	20 (19)	20 (19)	22 (19)	23 (19)	25 (19)
利用人数	児童発達	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	3 (-)
	放デイ	17 (19)	19 (18)	19 (17)	21 (18)	20 (18)	24 (18)
利用件数	児童発達	13 (-)	14 (-)	11 (-)	10 (-)	11 (-)	11 (-)
	放デイ	192 (206)	222 (194)	179 (148)	226 (177)	227 (130)	237 (198)
開所日数	児童発達	20 (-)	20 (-)	22 (-)	20 (-)	22 (-)	20 (-)
	放デイ	25 (26)	27 (26)	21 (19)	26 (26)	23 (15)	25 (25)
利用率		82% (79%)	87% (75%)	86% (78%)	91% (68%)	103% (87%)	99% (79%)

(※利用率＝（児童発達と放デイの利用件数の合計）÷（開所日数×1日の定員数10名）

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約人数	児童発達	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (2)	4 (2)	4 (2)
	放デイ	25 (20)	25 (20)	25 (20)	25 (20)	25 (20)	25 (19)
利用人数	児童発達	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (2)	4 (2)	4 (2)
	放デイ	24 (19)	24 (19)	24 (19)	24 (18)	23 (17)	24 (17)
利用件数	児童発達	14 (7)	19 (7)	14 (5)	15 (7)	14 (11)	8 (13)
	放デイ	279 (200)	272 (202)	234 (199)	242 (185)	254 (199)	266 (211)
開所日数	児童発達	21 (20)	20 (20)	20 (20)	19 (19)	19 (19)	20 (22)
	放デイ	26 (26)	26 (26)	24 (24)	24 (24)	25 (24)	26 (27)
利用率		113% (80%)	112% (80%)	103% (85%)	107% (80%)	107% (88%)	105% (83%)

6. 療育の状況

(1) 1日の過ごし方

平日（学校登校日）

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	環境整備・ケース会や教材作成・記録の入力								始個集 まり別団 り療療 の育育 会	個別 療育	
	児童発達支援事業・学校が代休などの子どもの受け入れ										

営業時間 9:00～17:00

延長時間 8:00～9:00
17:00～18:00

学校休業日

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
受け 入れ 開始	始 まり の 会		野 外 活 動	昼 食		個 別 療 育		お や つ		個 別 活 動 等

(2) 年間行事

実施日	場所	内容
4・6・7 10・12・1 2・3 /月	事業所内	誕生日会
年2回	事業所内	調理実習（クレープ、焼きそば）
年3回	事業所内	リサイクル活動
4月28日	事業所内	プチ祭り
7月7日	事業所内	七夕祭り
7月28日	わかふじ寮食堂・事業所内	夏祭り
9月23日	桂浜水族館	桂浜水族館遠足
10月9日	わかふじ寮敷地内	土岐神社祭り
10月27日	事業所内	ハロウィン
10月28日	天神橋商店街	おかみさん祭り
11月28日	事業所内	焼き芋パーティー
12月20日	事業所内	クリスマス会
12月27日	わかふじ寮敷地内	餅つき大会
1月12日	サニーマート敷地内	はたっこ祭り
2月2日	事業所内	節分豆まき
2月22日	わかふじ寮避難棟	保護者懇談会
3月25日	わかふじ寮内	卒業生を祝う会・送別会

7. 事故・ヒヤリハット等 ※（ ）内は令和4年度の数値

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (2)
事故報告	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
行政報告	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

8. 苦情

苦情受付・・・0件

9. 職員体制（令和6年3月31日現在 在職者数） ※（ ）内は令和5年3月31日の数値

職種	正職員	再雇用	準職員	臨時	パート	合計	基準配置
管理者（兼務）	1名 (1名)					1名 (1名)	1名 ※1
児童発達支援管理責任者	1名 (1名)					1名 (1名)	1名 ※2
保育士		1名 (1名)		2名 (2名)		3名 (3名)	2名以上 ※3
児童指導員	1名 (1名)				1名 (1名)	2名 (2名)	
機能訓練士					1名 (1名)	1名 (1名)	
合計	3名 (3名)	1名 (1名)	0名 (0名)	2名 (2名)	2名 (2名)	8名 (8名)	

※1 管理業務に支障がない場合は兼務可

※2 常勤専従

※3 障害児の数が10名までは2名以上。10名を超えて5又はその端数を増すごとに1を加えた数。理学療法士は機能訓練担当者として合計数に含めることができる。

10. 人材育成研修

(1) 内部研修

開催日	研修名
5月26日	救急救命講習（心肺蘇生法、AED等）

(2) 外部研修

開催日	場所	研修名	参加人数
6月17日	宿毛市	幡多地域小児療育研修会（はるこの会）	3名
6月19日	高知市	施設長・幹部職員研修会	1名
6月23日	高知市	ボランティア受け入れ講座	1名

9月27日	黒潮町	高知県社会福祉法人経営青年会セミナー	1名
10月27日	宿毛市	こころをつなぐ i n 宿毛	1名
10月29日	黒潮町	土佐七郷会法人職員研修会	1名
11月11日	宿毛市	幡多地域小児療育研修会（はるこの会）	1名
11月19日	黒潮町	高知県社会福祉法人経営青年会セミナー	2名
11月24日	WEB	高知県障害者虐待防止権利擁護（リーダー職員）研修	1名
2月23日	宿毛市	幡多地域小児療育研修会（はるこの会）	1名
3月27日	四万十市	施設長・幹部職員研修会	1名

11. 避難訓練及び防災教育 ※併設の入所施設と合同で実施

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練	安否確認訓練
4月22日	火災		○		○	
5月29日	火災		○		○	
6月24日	火災	○	○	○	○	
7月29日	火災・地震		○		○	○
8月29日	火災		○		○	
9月 1日	地震（福祉協会通報訓練）			○		
9月30日	火災		○		○	
10月21日	火災・地震		○		○	
11月25日	火災	○	○	○	○	
12月27日	火災（単独実施）		○		○	
12月29日	地震					○
1月27日	火災		○		○	
2月23日	火災・風水害		○		○	
2月26日	地震（福祉協会通報訓練）			○		
3月30日	火災・地震（単独実施）		○		○	

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：相談支援事業所 わかふじ

事業種名：特定相談支援
障害児相談支援

令和5年度 相談支援事業所わかふじ 事業報告書

1. 事業の内容

- ・第2種社会福祉事業 特定相談支援
障害児相談支援

2. 購入・工事関係

なし

3. 事業運営の総括

利用者やその家族からの相談に応じ、利用者がその心身の状況に応じた日常生活を営むことができるよう、情報の提供や権利擁護のために必要な援助を行うとともに、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った相談支援の提供を行いました。

4. 利用者・児の状況

(1) 幡多地域6市町村 ※（ ）内は令和4年度の数值

	四万十市	宿毛市	土佐清水市	黒潮町	大月町	三原村	合計
障害者	50名 (41名)	14名 (17名)	14名 (14名)	5名 (6名)	6名 (6名)	3名 (1名)	92名 (85名)
障害児	14名 (9名)	0名 (0名)	0名 (1名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (2名)	14名 (12名)
合計	64名 (50名)	14名 (17名)	14名 (15名)	5名 (6名)	6名 (6名)	3名 (3名)	106名 (97名)

(2) 幡多地域以外 ※（ ）内は令和4年度の数值

	四万十町	須崎市	高知市	香南市	香美市	南国市	その他	合計
障害者	11名 (11名)	5名 (5名)	14名 (14名)	2名 (2名)	3名 (3名)	2名 (2名)	4名 (5名)	41名 (42名)
障害児	1名 (1名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	0名 (0名)	1名 (1名)
合計	12名 (12名)	5名 (5名)	14名 (14名)	2名 (2名)	3名 (3名)	2名 (2名)	4名 (5名)	42名 (43名)

(3) 利用実績 ※（ ）内は令和4年度の数值

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成	11 (17)	4 (1)	2 (6)	7 (7)	7 (11)	10 (4)	6 (11)	8 (6)	5 (1)	4 (5)	6 (4)	11 (3)	81 (76)
モニタリング	28 (19)	22 (17)	26 (22)	18 (18)	22 (24)	26 (26)	24 (21)	17 (20)	21 (29)	22 (22)	10 (26)	19 (30)	255 (274)
合計	39 (36)	26 (18)	28 (28)	25 (25)	29 (35)	36 (30)	30 (32)	25 (26)	26 (30)	26 (27)	16 (30)	30 (33)	336 (350)

5. 苦情等

苦情件数・・・0件

6. 職員体制（令和6年3月31日現在 在職者数） ※（ ）内は令和5年3月31日の数値

職種	正職員	準職員	臨時	パート	再雇用	合計
管理者（兼務）	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
相談支援専門員	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
合 計	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：障害者支援施設 レジデンスわかふじ

事業種名：障害者支援施設等（施設入所支援・生活介護）
短期入所（併設型）

令和5年度 障害者支援施設レジデンスわかふじ 事業報告書

1. 事業の内容

- ・第1種社会福祉事業 障害者支援施設等（施設入所支援・生活介護） 定員 20 名
- ・第2種社会福祉事業 短期入所 定員 1 名

2. 購入・工事関係

(1) 購入関係 なし

(2) 工事関係

実施	内容	価格（税込）
令和5年11月	ガラス飛散防止改修	830,500 円 (内補助金 276,000 円)

3. 委託契約

契約期間	内容
令和3年4月1日～ 令和8年3月31日	古津賀拠点給食業務委託

4. 事業運営の総括

障害者支援施設レジデンスわかふじ（以下「レジデンス」という。）は、障害児入所施設わかふじ寮（以下「わかふじ寮」という。）と児者併設という形をとっており、令和2年12月から、レジデンスを主体施設として運営して3年が経過しました。わかふじ寮は定員10名で、単体施設として黒字化は望めず、主体施設であるレジデンスからの補填ありきで運営してきましたが、両施設とも経営及び運営の両面で厳しい状況にありました。

こうした状況などから、令和5年8月に設置した一条協会ワーキング会議で、わかふじ寮とレジデンスの在り方についても検討を進めてきた結果、令和6年4月からわかふじ寮を定員10名のまま主体施設とし、レジデンスの定員を20名から10名へと引き下げて併設施設とすることとしました。

この再編にあたっては、ご本人や保護者等へ丁寧な説明を行うとともに同意をいただき、レジデンス入所者19名のうち9名に、蕨岡拠点の障害者支援施設わかふじ寮へと移行していただくことができました。

レジデンスは、令和6年4月1日から定員10名、現員10名で運営しています。

5. 利用者の状況

(1) 定員と現員（令和6年3月31日） ※（ ）内は令和5年3月31日の数値

	定員	現員
施設入所支援	20名（20名）	19名（19名）
生活介護	20名（20名）	19名（19名）

(2) 障害支援区分 ※ () 内は令和5年3月31日の数値

区分	区分4	区分5	区分6	平均区分
人数	4名 (6名)	8名 (5名)	7名 (8名)	5.2 (5.1)

(3) 障害者手帳 ※ () 内は令和5年3月31日の数値

	A1	A2	B1	B2	1級	2級	3級	4級
療育手帳	13 (14)	6 (5)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)
身障手帳								

(4) 平均年齢 ※ () 内は令和5年3月31日の数値

年齢	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	平均年齢
人数	0名 (0名)	4名 (4名)	4名 (5名)	5名 (5名)	4名 (4名)	2名 (1名)	31.3歳 (30.0歳)

(5) 利用実績 ※ () 内は令和4年度の数値

	延べ人数	延べ日数	利用率
施設入所支援	228名 (228名)	6,725日 (6,667名)	91.8% (91.3%)
生活介護	227名 (221名)	4,880日 (4,972名)	90.3% (92.4%)
短期入所	15名 (0名)	52日 (0日)	14.2% (0.0%)

6. 利用者支援の状況

(1) 1日の過ごし方

【一日のスケジュール】

6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	起床	朝食	身支度	ワークシステム ミュージックケア 野外活動等	昼食	余暇	ワークシステム ミュージックケア 野外活動等	入浴	余暇	夕食	身支度	余暇				就寝

(2) 年間行事

実施日	場所	内容
毎月	わかふじ寮内	誕生日会
4月17日	為末公園	春の遠足
5月12日	わかふじ寮食堂	テイクアウト (ジョイフル)
7月28日	わかふじ寮食堂・事業所内	夏祭り
8月28日	大月町 観光農園わっはっは	ぶどう狩り&BBQ
9月21日	黒潮町河川プール	川遊び
10月6日	わかふじ寮食堂	テイクアウト (321 弁当)
10月9日	わかふじ寮敷地内	土岐神社祭り
11月17日	緑林公園	秋の遠足

11月22日	一條神社	一條大祭
12月22日	事業所内	クリスマス会
2月 3日	事業所内	節分豆まき
2月19日	わかふじ寮食堂	焼肉パーティーin食堂
3月14日	四万十市近郊	テイクアウトドライブ（絆弁当）
3月25日	わかふじ寮内	卒業生を祝う会・送別会

(3) 健康管理

	項目	内容
定期健康診断	身体計測	身長（年2回）体重（月1回）腹囲（年2回）
	血圧測定	40歳未満（月1回）40歳以上（月2回）
	尿検査	1回目：4月25日 2回目：9月27日
	血液検査	治療中の疾患がある方は主治医の指示で実施した。 治療中の疾患がない方は協力医療機関で実施した。
	胸部レントゲン	11月20日
	心電図検査	実施なし
	内科検診	実施なし
	精神科検診	1回目：10月19日 2回目：3月28日
	歯科検診	年1回（通年）
	定期受診	渡川病院：1/4週
	インフルエンザ対策	インフルエンザワクチン接種（11月9日） 職員に対しては費用の一部補助を行い、接種を推奨。
	感染性胃腸炎対策	感染予防職場研修：ガウンテクニック 吐物処理セットの常設・管理
	その他の感染症	新型コロナウイルス対策としてBCPの改定、換気の徹底、 不織布マスク着用、手洗いうがいの励行

(4) 受診の状況 ※（ ）内は令和4年度の数値

	小児科	内科	精神科	外科	整形外	その他	歯科	合計
受診回数 （前年度）	8回 (9回)	25回 (43回)	158回 (126回)	54回 (41回)	0回 (0回)	11回 (9回)	46回 (70回)	302回 (298回)

(5) 入院の状況

1件 令和5年4月6日～令和5年4月17日（幡多けんみん病院）

(6) 新型コロナウイルス感染症の集団感染

感染人数 職員 5名 利用者 4名

療養期間 令和6年1月28日～令和6年2月11日

7. 事故・ヒヤリハット等 ※（ ）内は令和4年度の数値

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	2 (1)	1 (2)	1 (2)	1 (3)	1 (2)	2 (2)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (1)	9 (17)
事故報告	1 (1)	2 (3)	1 (0)	2 (1)	1 (0)	0 (1)	2 (1)	1 (2)	1 (2)	0 (1)	0 (1)	1 (3)	12 (16)
行政報告	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (3)

8. 苦情

苦情受付・・・0件

9. 職員体制（令和6年3月31日現在 在職者数） ※（ ）内は令和5年3月31日の数値

職種	正職員	再雇用	準職員	臨時	パート	合計	基準配置
管理者（兼務）	1名 (1名)					1名 (1名)	1名※1
サービス管理責任者（兼務）	1名 (1名)					1名 (1名)	1名※1
生活支援員	6名 (6名)		3名 (4名)	3名 (3名)	1名 (1名)	13名 (14名)	7名※2
看護職員（兼務）	1名 (1名)					1名 (1名)	1名※3
栄養士（兼務）	1名 (1名)					1名 (1名)	0名
事務員等（兼務）	1名 (1名)		0名 (1名)		1名 (1名)	2名※4 (3名)	0名
合計	11名 (11名)	0名 (0名)	3名 (5名)	3名 (3名)	2名 (2名)	19名 (21名)	

※1（管理）業務に支障がない場合は兼務可

※2 平均障害支援区分5以上の場合、利用者の数を3で除した数。人員配置体制加算（I）を算定する場合、直接処遇職員配置は1.7：1以上必要となる。

※3 生活介護の単位ごとに1名以上

※4 事務職員等には障害者雇用のハウスキーパー1名を含む

10. 人材育成研修

(1) 内部研修

開催日	研修名
毎月 第3金曜日 or 第3土曜日	ミュージックケア講師招聘 新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった月あり
5月26日 6月23日	救急救命講習(心肺蘇生法、AED等)

(2) 外部研修

開催日	場所	研修名	参加人数
6月17日	宿毛市	幡多地域小児療育研修会(はるこの会)	1名
6月19日	高知市	施設長・幹部職員研修会	1名
6月20日	WEB	スーパーバイズを活用した支援の実践報告会	2名
7月19日	黒潮町	安全運転管理者法定講習	1名
8月17日	WEB	高知県障害者虐待防止・権利擁護(中堅職員)研修	1名
8月31日	WEB	サービス管理責任者等更新研修	1名
9月 6～7日	WEB	強度行動障害支援者養成基礎研修	1名
9月 8日	高知市	障害者虐待予防研修会	2名
9月27日	黒潮町	高知県社会福祉法人経営青年会セミナー	1名
10月27日	宿毛市	こころをつなぐ in 宿毛	1名
10月29日	黒潮町	土佐七郷会法人職員研修会	2名
11月19日	黒潮町	高知県社会福祉法人経営青年会セミナー	全員
11月21日	高知市	高知県災害派遣福祉チームスキルアップ研修	1名
11月24日	WEB	高知県障害者虐待防止・権利擁護(リーダー職員)研修	1名
12月10～12日	京都府綾部市	ミュージック・ケア中級研修	1名

11. 避難訓練及び防災教育

実施日	訓練想定	総合訓練	消火訓練	通報訓練	避難訓練	安否確認訓練
4月22日	火災		○		○	
5月29日	火災		○		○	
6月24日	火災	○	○	○	○	
7月29日	火災・地震		○		○	○
8月29日	火災		○		○	
9月 1日	地震(福祉協会通報訓練)			○		
9月30日	火災		○		○	
10月21日	火災・地震		○		○	
11月25日	火災	○	○	○	○	
12月29日	火災		○		○	○
1月27日	火災		○		○	
2月23日	火災・風水害		○		○	
2月26日	地震(福祉協会通報訓練)			○		
3月29日	火災・地震		○		○	

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：障害者支援施設 わかふじ寮

事業種名：障害者支援施設等（施設入所支援・生活介護）
短期入所事業（併設 + 空床型）
日中一時支援事業（市町村委託事業）

令和5年度 障害者支援施設わかふじ寮 事業報告書

1. 目指す施設の姿

ご家族から離れて暮らす利用者に家庭的で安心して生活できる環境や支援を提供し、利用者やご家族から信頼していただける施設を目指します。

2. 事業の実施概要

(1) 家族との信頼関係の構築

各担当から家族への毎月の葉書通信及び施設便り「輪の和」(毎3ヵ月)で、行事や利用者の活動、生活の様子を知らせることにより、家族が便りを楽しみにされていることや施設での様子がわかって安心する等の声が寄せられています。

家族参加型の施設内行事「お花見会」「川遊び&バーベキュー」「秋祭り」「クリスマス会」では、各行事25名~28名の参加があり、利用者や職員との交流を図ることができました。

また、家族との懇談会を開催し、施設の取組みをスライドで紹介したり利用者担当職員と家族との個別懇談も行い、家族からは有意義な時間であったとの感想をいただきました。

(2) 活動内容の充実

昨年度と同様に男女合同でのドライブ(野外活動)、買物、歩行運動等、戸外での活動を計画的に多く取り入れることができました。

ミュージック・ケアや音楽療法、絵本の読み聞かせ等、専門性の高い講師や地域の方から利用者に直接指導していただくことができました。

また、昨年度研修で学んだアートの創作活動に対する考え方を取り入れた作品を制作し、施設や「ピアふれあい21」で展示することができました。

(3) 職員の専門性の向上及び人材育成

施設内研修(全職員参加)を5回実施することができました。

「成年後見人制度について」の研修講師を四万十市福祉事務所に依頼したことで、後見人制度を希望する家族に講師を紹介することができました。

令和5年度から、委員会組織に「研修企画委員会」を新設しました。委員が一人一役で研修の企画・運営を担当し、研修計画や伺いの作成、講師との打ち合わせ、司会等を経験することで人材育成に繋がっていると実感しています。

(4) 組織力の強化による働きがいのある職場づくり

組織体制として、令和4年度からリーダー制を取り入れたことにより、職員一人一人の意見や考え方がリーダーに伝わり、リーダー会で副主任と協議した内容を運営会で検討し、職員会で全職員に周知するという流れを確立することができました。

リーダー制により、活動内容にも広がりが見られると共に、より活発になってきています。

さらに、個人の意見が尊重されることにより、仕事への意欲も高まり、やりがいを感じているという感想が伝わってきます。

3. 購入・工事関係

(1) 購入関係

実施月	内容	金額
4～5月	災害時非常食（利用者・職員用）	293,025円
6月	敷地南側フェンス一式（利用者家族寄附物品）	660,000円
10月	行事用備品（座卓・三角旗・万国旗）	保護者会寄附 108,240円
1月	行事用備品（こいのぼり・着ぐるみ）	保護者会寄附 60,884円

(2) 工事関係

実施月	内容	金額
2月	利用者用手洗場自動水栓他修理（改修棟2階）	110,242円
3月	利用者居室・床防水工事（新築棟2階）	99,000円

4. 利用者支援

(1) 支援部門【一日のスケジュール】

	月曜～金曜		土曜・日曜・祝日
6:30	起床・モーニングケア		起床・モーニングケア
7:30	朝食		朝食
9:30～ 11:30	各居住区で体操、朝礼後、3つのグループに分かれ、歩行運動(寮周辺)	ワークシステム・歩行運動・リハビリ・スノーズレン・軽作業(近隣の畑)・創作活動・音楽鑑賞など (理学療法士 月・水・金)	布団干し、養鶏作業、居室清掃、余暇活動 個人的な活動 (買物やヘアカット)
11:30～	昼食		昼食
13:30～ 15:30	曜日別に活動	カラオケ、スノーズレン	余暇活動 個人的な活動 (買物・ヘアカット)
		ミュージック・ケア	
	個人的な活動	ドライブ(野外活動)	
		買物・ヘアカット	
15:30～	入浴		入浴
18:00～	夕食		夕食
19:00～	余暇時間・イブニングケア		余暇時間・イブニングケア
22:00	就寝		就寝

※歩行運動やバスでの野外活動、ミュージック・ケアなどは男女合同

(2) 栄養部門

- ① 年に一度嗜好調査を行い、人気のあるメニューを取り入れ、季節の野菜を使用した行事食の提供を行う事ができました。

- ② 給食委託業者と連携して、調理業務を行いました。特に衛生面や温度管理等に配慮し、安心・安全な給食を提供することができました。
- ③ 生活習慣病予防のため、管理栄養士、調理員、看護師、生活支援員が連携して健康管理に努めました。特に適正体重の維持のため、食の楽しみを損なうことがないダイエットメニューを取り入れると共に揚げ物(フライや天ぷら等)を揚げ焼きに変更等、脂質の過摂取を控えるよう対応しました。

(3) 看護部門

- ① 支援員からの報告や利用者の話に耳を傾け、必要時通院し、健康を回復する看護に努めました。
- ② 医療機関での新型コロナウイルス感染者増加があり、リハビリを必要とする利用者の受診が難しいことがありました。その際は理学療法士が施設内にて実施しました。

【定期健康診断】(年2回)

項目		内容
定期健康診断	身体計測	身長(年1回) 体重(月1回)
	血圧測定	40歳未満(月1回) 40歳以上(月2回)
	尿検査	年2回(5月・10月)
	血液検査	治療中の疾患がある方は主治医の指示で実施 治療中の疾患がない方は協力医療機関で実施 医師の判断で省略あり
	胸部レントゲン	年1回(11月)
	心電図検査	40歳以上※医師の指示による
各種がん検診		該当者は原則受診
歯科検診		年1回(通年) ※数名ずつ受診、歯石取りや治療を行っていたが、1名あたりの受診回数(治療終了まで)が多く、利用者全員の歯科検診が行えなかった。

【感染症の予防対策】

項目	内容
感染症対策	インフルエンザワクチン接種(11月下旬)

【受診の状況】

小児科	内科	精神科	外科	整形	歯科	リハビリ	血液内科
31	88	488	16	2	97	10	4
耳鼻科	泌尿器科	消化器科	皮膚科	婦人科	循環器科	呼吸器科	合計 [前年度]
43	21	22	15	2	8	22	869 [723]

5. 利用者状況(令和6年3月31日時点)

(1) 利用者定員・現員

		定員		現員	前年度
定員	施設入所	43名		43名	42名
	生活介護	40名		43名(契約者数)	42名(契約者数)
	短期入所	3名+空床型		6名(契約者数)	5名(契約者数)
	日中一時	3名		1名(契約者数)	2名(契約者数)
構造上の居室数	新築棟	施設入所用	個室 27室	25名(男性)	25名(男性)
		短期入所用	個室 3室		
	改築棟	施設入所用	個室 20室	18名(女性)	17名(女性)
			2人部屋 1室		
		短期入所用	個室 2室		
			2人部屋 1室		

(2) 利用者平均年齢 42.4歳(男性44.2歳・女性39.9歳)

年齢	男性	女性	計	前年度
10代	0名	0名	0名(0%)	0名(0%)
20代	2名	4名	6名(14%)	7名(17%)
30代	7名	6名	13名(30%)	11名(26%)
40代	11名	6名	17名(40%)	18名(43%)
50代	4名	1名	5名(12%)	4名(10%)
60代	1名	0名	1名(2%)	1名(2%)
70代	0名	1名	1名(2%)	1名(2%)
計	25名(58%)	18名(42%)	43名(100%)	42名(100%)

(3) 障害支援区分 平均5.1(男性5.1・女性5.1)

障害支援区分	男性	女性	計	前年度
区分4 (重度加算対象者)	8名 (0名)	5名 (3名)	13名 (3名) [30%]	13名 (4名) [31%]
区分5 (重度加算対象者)	7名 (6名)	6名 (5名)	13名 (11名) [30%]	11名 (9名) [26%]
区分6 (重度加算対象者)	10名 (10名)	7名 (5名)	17名 (15名) [40%]	18名 (16名) [43%]
計	25名 (16名)	18名 (13名)	43名 (29名) [100%]	42名 (29名) [100%]

(4) 障害者手帳

療育手帳 〔前年度〕	A1	A2	B1	B2	計
	21 〔21〕	19 〔18〕	2 〔2〕	0 〔0〕	42 〔41〕

身体障害者手帳 〔前年度〕	1級	2級	3級	4級	計
	3 〔3〕	2 〔2〕	0 〔0〕	3 〔2〕	8 〔7〕

精神障害者保健福祉手帳 〔前年度〕	2級
	1 〔1〕

(5) 利用実績

	延べ人数 〔前年度〕	延べ日数 〔前年度〕	利用率 〔前年度〕
施設入所支援	516名 〔465名〕	15,287日 〔15,354日〕	97.1% 〔97.8%〕
生活介護	505名 〔508名〕	10,813日 〔10,880名〕	100.1% 〔101.1%〕
短期入所	39名 〔32名〕	367日 〔352日〕	33.4% 〔32.1%〕

6. 職員体制(配置基準) (令和6年3月31日時点)

職種	正職員	再雇用	準職員	臨時	パート	合計	配置基準
管理者		1名				1名	1名
サービス管理責任者	1名					1名	1名
理学療法士					1名 (0.3)	1名 (0.3)	
看護職員	1名					1名	人員基準 10.0名
生活支援員	16名	5名		1名	3名 (1.7)	25名 (23.7)	1.7:1配置 17.6名
夜勤専門					2名 (1.9)	2名 (1.9)	
ハウスキーパー					3名 (2.6)	3名 (2.6)	
管理栄養士	1名					1名	1名
調理員(出向)	1名					1名	
事務員	1名			1名		2名	
合計	21名	6名	0名	2名	9名 (6.5)	38名 (35.5)	

7. 事故・ヒヤリハット等 ※（ ）内は令和4年度の数值

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	5 (2)	4 (5)	5 (7)	2 (10)	4 (6)	4 (4)	2 (7)	2 (2)	4 (6)	4 (2)	1 (1)	7 (3)	44 (55)
事故報告	0 (0)	1 (0)	1 (1)	1 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	5 (7)
行政報告	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	3 (5)

※ 行政事故報告：5月（薬飲ませ忘れ 短期利用者） 1件
 8月（投薬後の落葉発見） 1件
 3月（投薬後の落葉発見） 1件

8. 苦情等

苦情受付・・・0件

9. 防災対策及び防災教育

種別	実施月	消火訓練	通報訓練	避難訓練	炊き出し	防災教育
総合避難訓練 (2回/年)	6月 12月	○ ○	○ ○	○ ○	○	○ ○
避難訓練 (2回/年)	5月 11月			○ ○		
炊き出し訓練 (3回/年)	4月 11月 2月			○	○	

<総合避難訓練> 火災を想定し、通報訓練や消火栓、消火器を使用した訓練

<避難訓練> 土砂風水害を想定した避難訓練

夜間火災を想定した避難訓練

<炊き出し訓練> 昼食に合わせて、窯を利用した炊き出し訓練

※福祉避難所開設及び運営訓練計画は、コロナ感染防止の観点から地域の方に呼びかけできず、職員間で役割を配置しての訓練を実施。

10. 実施行事

	施設企画行事	外部参加行事
4月	お花見会（施設内でバーベキュー）	
5月		高知県障害者スポーツ大会（陸上競技）
6月		
7月	蕨岡小学校との交流会（七夕飾り） バーベキュー・川遊び	
8月		蕨岡地区盆踊りー中止
9月		スピリットアート作品出展 （古津賀拠点）土岐神社祭り参加
10月	蕨岡小学校との交流会（スポーツ）	
11月	秋祭り	ゆうあいスポーツ四国大会ー中止
12月	クリスマス会	ピアふれあい 21
1月	お汁粉作り	
2月	節分豆まき	
3月	慰労会	

11. 研修・会議

【外部研修実績】

開催日	主催	研修名
7月13日	高知県安全運転管理者協議会連合会	安全運転管理者等講習受講
8月～11月	加佐ノ岬倶楽部音楽療法研究所	ミュージック・ケア初級研修（計5回）
11月21日	高知県社会福祉協議会	高知県災害派遣福祉チーム スキルアップ研修
2月14日～ 3月15日	高知県障害福祉課	専門コース別研修「意思決定支援」 （動画視聴）

【内部研修実績】

開催日	研修課題	講師
5月17日	「障害者虐待防止に向けて」	(DVDによる研修)
6月21日	「成年後見人制度について」	四万十市福祉事務所
8月10日	「てんかん発作の理解と対応」	渡川病院 院長 吉本 啓一郎 氏
10月27日	「発達障害の理解と対応」	大井田病院 言語聴覚士 松本 拓也 氏
1月18日	「知的障害・自閉症・ADHDの理解と支援」	県教育委員会 特別支援教育推進サポーター 西本 貴美 氏
4月21日 5月20日 6月16日 7月15日 8月18日 9月15日 10月21日 11月18日 12月15日 1月20日 2月16日 3月16日	ミュージック・ケア	高知ミュージック・ケア研究会 代表 岩城 美喜江 氏

12. 地域連携

- ・ 蕨岡地区の自主防災組織の協力を得て福祉避難所運営訓練を計画していましたが、コロナ感染防止の観点から実施できませんでした。
- ・ 地域の中の施設としての役割として、地域の行事や出役等にも積極的に参加する計画をしていましたが、コロナ感染防止の観点から参加できませんでした。
- ・ 地域交流の一環である蕨岡小学校との七夕飾りやスポーツ交流会を実施することができました。
- ・ 行事实施にあたっては、地域や特別支援学校にボランティアを要請し、利用者や職員との交流ができました。

13. 今後の課題

令和6年度は利用者が52名（9名増）の大規模施設になります。

そのため、これまで実施してきた活動内容を再検討し、移行してきた利用者の実態やニーズに合った活動ができるように配慮していきたいと考えています。

さらに、利用者数が増えることにより、バスや乗用車を使用するの全員、あるいは男女合同での野外活動が難しくなる状況が予想されますが、配車を工夫しながら実施していきます。

また、ケース会議をより充実させるために障害専門分野の講師を招聘し、助言していただくことにより、支援員が支援方法を学び活用していく力を身に付けていく必要があると考えています。

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：多機能型事業所 四万十工房

事業種名：就労継続支援A型
生活介護

令和5年度 多機能型事業所 四万十工房 事業報告書

1. 事業の実施概要

当事業所は、障害者総合支援法における生活介護事業および就労継続支援A型事業の2つの事業を通じて、以下のことを実施しました。

就労継続支援A型事業においては、一般就労が困難な障害者のうち雇用契約等に基づき就労可能な方について、生産活動の機会の提供及び就労に必要な知識並びに能力向上のために必要な訓練、その他の必要な支援を行いました。

生活介護事業においては、日中活動における日常生活上の支援及び創作的活動又は生産活動の機会の提供等を行うとともに、生活等に関する相談、助言、その他の身体機能又は生活能力の向上のために必要な援助を行いました。

2. 令和5年度の重点課題

就労継続支援A型事業では、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、雇用して就労の機会を提供するとともに、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を提供してきましたが、特にフローリング事業における収益性、他社との競争力、人材不足、設備の老朽化、事業の将来性等を考慮すると事業を継続することは妥当ではないとの判断から、令和5年度に3回開催されたワーキング会議を経て、A型事業は廃止との方向性が示されました。

生活介護事業では、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、日常生活上の支援、創作的活動又は生産活動の機会の提供、生活等に関する相談援助、社会参加を意図した行事やイベントへの参加を行いました。先記同様、岩田拠点の生活介護事業のあり方についての議論もなされました。岩田に2つの生活介護事業所はあるが、定員割れの状態であることや、選ばれる事業所であろうとする意識の欠如といった課題を克服すること、送迎サービスの充実や重度障害者の受入れ等、地域のニーズに応えることができる事業所を目指すこと、これらを実現することが喫緊の課題であることが明示されました。

3. 購入・工事関係

(1) 購入関係

なし

(2) 工事関係

なし

4. 利用者状況（令和6年3月31日時点）

(1) 就労継続支援A型

① 定員・現員状況

定員：10名

現員：6名(男性：6名・女性：0名)

② 利用者平均年齢 42.5 歳（男性：42.5 歳 女性：0 名）

年齢	男性	女性	計	前年度
20 代	1	0	1 (16%)	1 (16%)
30 代	1	0	1 (16%)	1 (16%)
40 代	4	0	4 (68%)	4 (68%)
50 代	0	0	0 (0%)	0 (0%)
計	6 (100%)	0 (0%)	6 (100%)	6 (100%)

③ 障害支援区分 平均 2.5（男性 2.5・女性 0）

障害区分	男性	女性	合計	割合 [前年度]
区分 4	4	0	4	66% [50%]
区分 3	1	0	1	17% [17%]
区分 2	0	0	0	0% [0%]
区分 1	0	0	0	0% [0%]
非該当・未認定	1	0	1	17% [33%]
計	6	0	6	100% [100%]

(2) 生活介護

① 定員・現員状況 定員：10 名

現員：10 名（男 5 名・女 5 名）

② 利用者平均年齢 42.5 歳（男性：40.8 歳 女性：44.2 歳）

年齢	男性	女性	計	前年度
20 代	2	1	3 (30%)	3 (27%)
30 代	0	0	0 (0%)	0 (0%)
40 代	1	2	3 (30%)	4 (36%)
50 代	2	2	4 (40%)	3 (27%)
60 代	0	0	0 (0%)	0 (0%)
70 代	0	0	0 (0%)	1 (10%)
計	5 (50%)	5 (50%)	10 (100%)	11 (100%)

※障害者支援施設からの利用者 1 名。

※令和 5 年 12 月、女性利用者 1 名が退所。

③ 障害支援区分 平均 3.5（男性 3.6・女性 3.5）

障害区分	男性	女性	合計	割合 [前年度]
区分 5	1	0	1	10% [8%]
区分 4	1	3	4	40% [42%]
区分 3	3	1	4	40% [50%]
区分 2	0	1	1	10% [0%]
計	5	5	10	100% [100%]

※女性利用者 1 名が、2 月の認定区分調査で判定「2」となり再判定手続き実施。

5. 支援内容

(1) 就労継続支援A型

営業時間	8：45～17：00
就労支援	利用者一人ひとりの障害特性や得意・不得意を考慮して、適材適所の作業配置に努めるとともに、一般就労に必要なスキルが身につくよう支援しました。
作業科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 桧・杉材フローリング・ピーリングの製造・販売及び賃加工 ● 桧・杉材丸太椅子・ディスプレイ台の製造・販売 ● 広葉樹薪の製造・販売
製品 アイテム	<ul style="list-style-type: none"> ● 『桧・杉』2m・3m・4m×108mm×15・12mm フローリング材 ● 『桧・杉』2m×90～105mm×10・12mm ピーリング材 ● 丸太椅子：直径30～34cm×高さ40～50cm ● ディスプレイ台：①直径18～20cm ②直径25～27cm (高さは各5、10、15cm) ● 広葉樹薪 ①結束薪＝長さ30cm、5kg/束 ②コロコロ薪＝長さ約25cm以下不揃い、10kg/箱 ③ふるさと納税用薪＝長さ30cm、17～20kg/箱
主 な 得意先	(株)HIKARI 高知龍馬木材、西部木材センター、高幡木材センター、上村製材所 (株)森岡木材、(株)M、(株)鹿児島屋、(株)ミロク商事、(株)カツマジヤパン (有)池川木材工業、(株)フタガミ、tao craft etc.

(2) 生活介護

営業時間	8：45～16：30
生活支援	日常生活上の必要な援助を行うとともに、利用者からの相談に応じ助言等を行いました。また、創作的活動や生産活動の機会の提供、ウォーキング等体力維持活動にも取り組みました。社会参加という視点から、行事の開催やイベントへの参加等にも力を入れました。
基本活動	(創作活動及びレクリエーション等) <ul style="list-style-type: none"> ● 創作活動、天神橋平和七夕祭り・スピリットアート・四万十市美術展への出展、ウォーキング、体育館でのスポーツ・レクリエーション活動等 ● 農耕、野外活動、行事等 (生産活動) <ul style="list-style-type: none"> ● 四万十市庁舎5Fフロア清掃受託作業 ● (株)「M」受託作業(100円均一商材へのシール貼付等) ● (株)タイム技研の受託作業(配管部品の並べ) ● 手芸(アクセサリ・キーホルダー等)作成・販売 (その他) <ul style="list-style-type: none"> ● 環境美化活動として、近隣のごみ拾い、事業所敷地内の草引き等の取り組み
健康管理	内科検診、歯科検診、精神検診 ※その他、看護職員による健康相談。

(3) 実施行事

実施月	名称・内容等	場所など
4月	お花見&黒潮町どら焼きツアー	香山寺、黒潮町方面
5月	いちご狩り	宿毛市
6月	スポーツ企画	四万十市内体育館
7月	外食&水族館 SATOUMI・海底館 (※保護者会寄付金)	三原村、土佐清水市
8月	・オンラインじゃんけん大会 ・BBQ (※保護者会寄付金)	・高知県知的障害者福祉協会 ・幡多青少年の家
9月	・軽スポーツ交流ポッチャ大会 ・外食&須崎観光	・高知県知的障害者福祉協会 ・須崎市
10月	・土岐神社祭り ・みかん狩り	・わかふじ寮 (古津賀) ・四万十市内
11月	・幡多地区チャレンジ陸上大会 ・お菓子&パン作り	・宿毛市 ・事業所内
12月	・ピアふれあい21 ・わかふじ寮ふれあい行事 * (株)四国総合研究所 ・君がスターだ★本気のカラオケ大会 ・クリスマス会 (※保護者会寄付金)	・黒潮町 ・わかふじ寮 (古津賀) ・高知県立中村特別支援学校 ・事業所内
1月	お正月遊び&地域のごみ拾い	事業所内
2月	節分&恵方巻 (パン・お菓子)	事業所内
3月	パークゴルフ&四万十工房・ごり工房食事会 &宝探し (※保護者会寄付金)	黒潮町

6. 看護等の実績

【利用者】

実施日	事業種別	実施・参加人数	実施機関	特記事項
4月25日	生活介護検尿 (前期)	男性5名 女性5名	高知県総合保健協会	
5月12日	生活介護検尿2次	男性1名 女性1名	高知県総合保健協会	
5月19日	生活介護内科検診 (前期)	男性5名 女性6名	嘱託医 木俣病院	
6月23日	新型コロナワクチン接種	男性2名	小原外科	在宅利用者
6月29日	新型コロナワクチン接種	男性7名 女性2名	四万十市	集団接種

9月27日	生活介護検尿（後期）	男性3名 女性4名	高知県総合 保健協会	3名未提出
9月27日	新型コロナ感染対応 （岩田拠点集団発生事例）	男性2名		10/11 終息
10月11日	生活介護検尿2次、再提出	男性2名	高知県総合 保健協会	2名未提出
10月19日	生活介護精神科検診（前期）	男性5名 女性6名	嘱託医 渡川病院	
11月8日	インフルエンザ予防接種	男性2名 女性2名	小原外科	集団接種
11月16日	インフルエンザ予防接種	男性3名 女性1名	小原外科	集団接種
11月21日	生活介護歯科検診	男性5名 女性5名	嘱託医 松岡歯科	
12月4日	新型コロナワクチン接種	男性3名 女性4名	木俵病院	集団接種
12月8日	生活介護内科検診（後期）	男性5名 女性6名	嘱託医 木俵病院	
3月28日	精神科検診（後期）	男性5名 女性4名	嘱託医 渡川病院	1名欠席

※その他、月1回 血圧体重測定を実施。

【職員】

実施日	事業種別	実施・ 参加人数	実施機関	特記事項
5月12日	熱中症対策開始		事業所	
5月15日	第1回感染対策委員会	委員1名	事業所	
7月31日	新型コロナ陽性者発生	1名		単独
8月1日	新型コロナ陽性者発生	1名		単独
8月14日	新型コロナ陽性者発生	1名		単独
9月27日	新型コロナ陽性者発生 （岩田拠点集団発生事例）	2名		10/11 終息
10月20日	第2回感染対策委員会	委員1名	事業所	
12月22日	第3回感染対策委員会	委員1名	事業所	
3月11日	第4回感染対策委員会 ストレスチェック	委員1名 5名	事業所 法人	~3/25
3月13日	救急法	4名	看護部	

※その他

- ・9/25 看護部会
- ・新型コロナ陽性者発生時に感染対策委員会開催

7. 事故及びヒヤリハット ※（ ）内は令和4年度の数値

事故の状況により市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (1)
事故報告	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
行政報告	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

<ヒヤリハット>

- ・生活介護利用者の活動でウォーキングに出かけ、事業所付近に帰ってきた時、側溝に足を踏み入れてしまったことによる怪我。
- ・A型工場で薪を乾燥させるための並べ・積作業をしていた利用者に、積んでいた薪が倒れてきたことによる怪我。

<事故報告>

- ・行事の出先駐車場で、利用者が車に乗り込もうと勢いよくドアを開けてしまい、隣に駐車していた車に接触してしまった。

<行政事故報告>

- ・ヒヤリハットの生活介護利用者の怪我の件だが、翌日手指に腫れが確認されたため受診した。レントゲン撮影の結果、骨に異常はなく経過観察。

8. 苦情等

苦情受付・・・0件

苦情受付相談箱設置、苦情受付担当者及び解決責任者、第三者委員など、相談受付体制のお知らせはしていますが、受付実績はありませんでした。

9. 職員体制（令和6年3月31日時点 在職者数）

【A型…法定支援員配置 7.5：1】【生活介護…法定支援員配置 5：1】

職 種	常 勤	非常勤	合 計	備 考
管理者	1		1	兼務
副管理者・サービス管理責任者	1		1	
生活支援員（A型）	2		2	
生活支援員（生活介護）	3		3	兼務
職業指導員	1		1	
事務員	1		1	兼務
看護職員	1		1	兼務
合 計	10		10	

10. 研修・会議等

(1) 外部研修及び会議

支援の充実を図るための職員研修を実施。

開催日	研 修 名	実施主体
6月12日	令和5年度工賃向上関連事業説明会	高知県障害福祉課
10月2～4日	チェーンソー作業者特別教育講習会	林業・木材製造業労働災害防止協会高知県支部
2月13～14日	令和5年度高知県サービス管理責任者更新研修	高知県障害福祉課
2月14日～ 3月15日	意思決定に係る専門コース別研修	高知県障害福祉課

(2) 内部研修

開催日	研 修 名	実施主体
12月20日	虐待防止委員会の運営とリーダーの役割	研修参加者によるOJT
3月13日	救急法	看護部

(3) 内部会議

- ・職員会議（毎月第3水曜日）
- ・5者会（毎週月曜日）
- ・ケース会議（A型：毎月第2火曜日／生活介護：毎月第2木曜日）
- ・個別支援計画検討会議（9月、3月）

11. 防災対策

防災訓練を以下のとおり実施しました。

実施日	内 容
7月28日	地震（南海トラフ）及び火災想定避難訓練、通報訓練、消火訓練を実施。 その後、豪雨による風水害、土砂災害を想定した訓練を実施。 ※高知県知的障害者福祉協会災害通報訓練にも合わせて参加した。
9月1日	四万十市シェイクアウト訓練に参加。その後、豪雨による風水害、土砂災害を想定した訓練を実施。更に、消火訓練、災害伝言ダイヤル（171）の体験も行った。
2月26日	地震（南海トラフ）及び火災想定避難訓練、通報訓練、消火訓練、津波を想定した高台への避難訓練 ※高知県知的障害者福祉協会災害通報訓練にも合わせて参加した。 ※岩田拠点災害時BCPに基づく訓練として、災害伝言ダイヤル（171）と岩田災害時安否確認（グループライン）も実施した。
3月19日	地震（南海トラフ）及び火災想定避難訓練、通報訓練、消火訓練、津波を想定した高台への避難訓練 ※消防署職員立合い

12. 各委員会の活動

委員会名	回数	委員数	内 容
虐待防止委員会 ※身体拘束等適正化 対策委員会を兼ねる	5回	7名	<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止のために必要な体制整備、研修計画の立案及び実施。 虐待防止マニュアルの点検、見直し。 身体拘束適正化指針の周知。 やむを得ず身体拘束をする場合の3要件、及び記録の整備等についての周知。 虐待防止のためのセルフチェック、呼称セルフチェックを実施。
感染対策委員会	4回	4名	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス BCP の点検、見直し。 感染症に罹患しないための感染対策及び感染が発生した時の対処方法の取りまとめ。 新型コロナに利用者・職員が感染した際に、対策本部を立ち上げ対応策を協議。
防災委員会	4回	4名	<ul style="list-style-type: none"> 非常災害時の BCP の点検、見直し。 防災対策マニュアルの点検、見直し。 非常災害を想定した避難訓練の計画及び実施。
栄養管理委員会	2回	7名	給食の安全性と衛生面を担保することを目的に、メニュー・食事内容・提供方法等について定期的に委託業者と情報交換を実施。
	(蕨岡・岩田拠点合同)		

13. 今後の課題

【就労継続支援A型】

令和6年3月31日でA型事業は廃止となりました。新年度は心機一転、就労継続支援B型事業の指定を受けスタートします。指定を受けるということは、社会のニーズに応えるという役割を公的に担うことです。一般企業やA型事業の利用が叶わなかった地域の障害者のよりよい受皿になれるよう、着実に歩みを進めたいと考えます。

この1年目はその土台作りの年とし、月の平均工賃2万円を目指します。ご承知のとおり平均工賃の額によって訓練等給付費の単価が大きく違います。工賃を上げることは利用者にとっても当然メリットです。事業所にとっては単年度の経営面におけるメリットに止まらず、このことが選ばれる事業所としての武器にもなります。そのために、管理者やサービス管理責任者、職業指導員が中心となって、就労分野におけるPDCAサイクルの確立と、定員10名を超える利用者の獲得を目指します。

【生活介護】

ごり工房が廃止となった令和6年4月1日からの四万十工房生活介護事業の定員は20名で、実員は21名となっています。定員は超えていますが、利用率を勘案すると100%

を切ると見込まれます。また、利用者の平均支援区分が「4.1」、「5」「6」の方の合計は8名で、全体に占める38%です。令和5年度の四万十工房9%、ごり工房22%と比較すると大幅に上がっており、決して悪い数字ではないと考えます。平均支援区分が高いことにより、事業所収入は上がりますが、支援現場は厳しさが増し支援力が問われます。利用者やそのご家族には、安心して利用していただくことが大前提です。それが担保できないことは、ニーズに応えることには繋がりません。これまではサービス管理責任者をはじめとする主軸となる職員の異動等は少なく、利用者やご家族との信頼関係がある程度構築できていましたが、令和6年度は大きな編成に伴い、その職員の異動も大幅に行われました。したがって、今年度はB型事業同様その土台作りをする一年としたいと考えます。日々のカリキュラムを構築し、それを確実に行うこと、できない課題が生じたときは諦めず克服する努力を惜しまない職員集団づくりを目指します。

【職員育成】

職員育成、これもワーキング会議の大きなテーマでした。職員の支援力強化やキャリアアップのため、OJT（職場内研修）、OFF-JT（職場外研修）の活用を進めます。事業継続には必要な資格取得も重要な課題です。一定の経験を積み、資格取得条件が満たされ、組織として適任と判断できた時には資格取得を進めたいと考えます。また、事業所内においても、職員会で進行役を担ったり、会議の場で発言する機会を作ったり、令和5年度から始めた3行提案制度を活用したりと、小さな課題を与え、クリアしていくことで一人一人の成長を目指した取り組みを行います。

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：生活介護事業所 ごり工房

事業種名：生活介護

令和5年度 生活介護事業所ごり工房 事業報告書

1. 事業の実施概要

当事業所では、障害者総合支援法における生活介護事業を通じて、日常生活上の支援及び創作的活動又は生産活動の機会の提供等を行うとともに、生活等に関する相談、助言、その他の身体機能又は生活能力の向上のために必要な援助を行いました。

2. 令和5年度の重点課題

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、日常生活上の支援、創作的活動又は生産活動の機会の提供、生活等に関する相談援助、社会参加を意図した行事やイベントへの参加を行いました。特筆すべきは、法人の今後の方向性を示すべくワーキング会議を設置し、その課題の一つである岩田拠点の生活介護事業のあり方についての議論がなされたことです。岩田に2つの生活介護事業所はあるが、定員割れの状態であることや、選ばれる事業所であろうとする意識の欠如といった課題を克服すること、送迎サービスの充実や重度障害者の受入れ等、地域のニーズに応えることができる事業所を目指すこと、これらを実現することが喫緊の課題であることが明示されました。

3. 購入・工事関係

(1) 購入関係

利用者送迎車両のスタッドレスタイヤ… 37,960円

(2) 工事関係

なし

4. 利用者状況（令和6年3月31日時点）

① 定員・現員状況 定員 20名

現員 17名（男12名・女5名）

② 利用者平均年齢 40.9歳（男性：42.3歳 女性：37.6名）

年齢	男性	女性	計	前年度
10代	0	0	0（0%）	0（0%）
20代	1	2	3（17.5%）	2（11%）
30代	3	0	3（17.5%）	4（22%）
40代	7	2	9（53%）	12（67%）
50代	1	1	2（12%）	0（0%）
60代	0	0	0（0%）	0（0%）
70代	0	0	0（0%）	0（0%）
計	12（71%）	5（29%）	17（100%）	18（100%）

③ 利用者区分 平均 4.4 (男性 4.25・女性 4.6) 配置基準 5:1

障害区分	男性	女性	合計	割合 [前年度]
区分 6	2	1	3	17% [17%]
区分 5	2	1	3	17% [5%]
区分 4	5	3	8	49% [61%]
区分 3	3	0	3	17% [17%]
区分 2	0	0	0	0% [0%]
合計	12	5	17	100% [100%]

※在宅利用者 男性 3 名、女性 1 名。 障害者支援施設からの利用者 2 名。

5. 支援内容

(1) 生活介護

営業時間	8:45~16:30
生活支援	排せつ及び食事等の介護、その他必要な援助を行うとともに、利用者からの相談に応じ助言等を行いました。また、創作的活動や生産活動の機会の提供、ウォーキング等体力維持活動にも取り組みました。社会参加という視点から、行事の開催やイベントへの参加等にも力を入れました。
基本活動	(創作活動及びレクリエーション等) <ul style="list-style-type: none"> ● 創作活動、天神橋平和七夕祭り・スピリットアート・四万十市美術展への出展、ウォーキング、レクリエーション活動、ミュージックケア、リズム体操等 ● 野外活動、行事等 (生産活動) <ul style="list-style-type: none"> ● 農福連携 (ピーマンの袋詰め、ケナフの皮剥ぎ) ● ㈱「M」受託作業 (100円均一商材へのシール貼付等) ● ヒノキ端材を活用したアクセサリ・キーホルダー等作成・販売 (その他) 環境美化活動として、事業所玄関周辺の植栽活動等の取り組み。
健康管理	内科検診、歯科検診、精神検診 ※その他、看護職員による健康相談。

(2) 実施行事

実施月	名称・内容等	場所など
4月	お花見&ドライブ	下田公園、黒潮町方面
5月	水族館 SATOUMI	土佐清水市
6月	DVD鑑賞&たこ焼きパーティー	事業所内
7月	貸切列車体験 (※保護者会寄付金)	四万十町窪川

8月	・オンラインじゃんけん大会 ・夏祭り	・高知県知的障害者福祉協会 ・事業所内
9月	・軽スポーツ交流ポッチャ大会 ・BBQ（※保護者会寄付金）	・高知県知的障害者福祉協会 ・事業所内
10月	・土岐神社祭り ・みかん狩り&ドライブ	・わかふじ寮（古津賀） ・竹島
11月	・幡多地区チャレンジ陸上大会 ・お菓子づくり	・宿毛市 ・事業所
12月	・ピアふれあい21 ・わかふじ寮ふれあい行事 *（株）四国総合研究所 ・君がスターだ★本気のカラオケ大会 ・クリスマス会（※保護者会寄付金）	・黒潮町 ・わかふじ寮（古津賀） ・高知県立中村特別支援学校 ・事業所内
1月	お正月あそび（けん玉・羽根つき）	事業所内
2月	豆まき&カラオケ&DVD鑑賞	事業所内
3月	パークゴルフ&四万十工房・ごり工房食 事会&宝探し（※保護者会寄付金）	黒潮町

6. 看護等の実績

【利用者】

実施日	事業種別	実施・ 参加人数	実施機関	特記事項
4月25日	検尿（前期）	男性12名 女性3名	高知県総合 保健協会	
5月12日	検尿2次	男性1名 女性1名	高知県総合 保健協会	
5月19日	内科検診（前期）	男性12名 女性5名	協力医 木俣病院	
6月29日	新型コロナワクチン接種	男性10名 女性1名	四万十市	集団接種
9月27日	検尿（後期）	男性9名 女性2名	高知県総合 保健協会	3名未提出
9月27日	新型コロナクラスター感染対応 （岩田拠点集団発生事例）	男性5名 女性3名		10/11 終息
10月11日	検尿2次、再提出	男性2名 女性1名	高知県総合 保健協会	
10月19日	精神科検診（前期）	男性11名 女性4名	嘱託医 渡川病院	1名欠席

11月 8日	インフルエンザ予防接種	男性 3 名	小原外科	集団接種
11月14日	インフルエンザ予防接種	男性 5 名 女性 1 名	小原外科	集団接種
11月16日	インフルエンザ予防接種	男性 2 名	小原外科	集団接種
11月21日	歯科健診	男性 11 名 女性 5 名	嘱託医 松岡歯科	
12月 4日	新型コロナワクチン接種	男性 6 名	木俵病院	集団接種
12月 8日	内科健診（後期）	男性 11 名 女性 5 名	嘱託医 木俵病院	
12月15日	インフルエンザ予防接種	男性 1 名 女性 1 名	小原外科	
3月28日	精神科健診（後期）	男性 11 名 女性 4 名	嘱託医 渡川病院	1 名欠席

※その他：月 1 回 血圧・体重測定を実施。

【職員】

実施日	事業種別	実施・ 参加人数	実施機関	特記事項
5月12日	熱中症対策開始		事業所	
5月15日	第 1 回感染対策委員会	委員 1 名	事業所	
7月31日	新型コロナ陽性者発生	1 名		単独
8月 2日	新型コロナ陽性者発生	1 名		単独
8月29日	新型コロナ陽性者発生	1 名		単独
9月27日	新型コロナ陽性者発生 （岩田拠点集団発生事例）	3 名		クラスター 10/11 終息
10月20日	第 2 回感染対策委員会	委員 1 名	事業所	
12月22日	第 3 回感染対策委員会	委員 1 名	事業所	
1月16日	吐物処理講習	6 名	看護部	
3月11日	第 4 回感染対策委員会 ストレスチェック	委員 1 名 7 名	事業所 法人	~3/25
3月13日	救急法	7 名	看護部	

※その他

- ・ 9/25 看護部会
- ・ 新型コロナ陽性者発生時に感染対策委員会開催
- ・ 新規採用者に対する入職時感染対策指導（1 名）を実施。

7. 事故及びヒヤリハット ※（ ）内は4年度の数値

事故の状況により市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
事故報告	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
行政報告	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

<ヒヤリハット>

- ・歩行補助が必要な利用者のトイレ誘導の際、バランスを崩し転倒。

<行政事故報告>

- ・看護師不在時の支援員同士の情報交換不足による誤薬（二重与薬）。

8. 苦情等

苦情受付・・・0件

苦情受付相談箱設置、苦情受付担当者、第三者委員など、相談受付体制のお知らせはしていますが、受付実績はありませんでした。

9. 職員体制（令和6年3月31日時点 在職者数）

【生活介護・・・法定支援員配置 5：1】

職 種	常 勤	非常勤	合 計	備 考
管理者	1		1	兼務
副管理者	1		1	兼務
サービス管理責任者	1		1	
生活支援員	4		4	兼務
事務員	1		1	兼務
看護職員	1		1	兼務
合 計	9	0	9	

10. 研修・会議等

(1) 外部研修・会議

支援の充実を図るための職員研修を実施。

開催日	研修・会議名	実施主体
6月19日	発達障害がある方への生活支援・就労支援	高知県知的障害者福祉協会
7月 8日	災害時の心のケア活動	高知県障害保健支援課
8月17日	令和5年度高知県障害者虐待防止・権利擁護 中堅職員対象研修	高知県障害福祉課
9月6～7日	令和5年度高知県強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)	高知県障害福祉課

(2) 内部研修・会議

開催日	研修・会議名	実施主体
12月20日	虐待防止委員会の運営とリーダーの役割	研修参加者による OJT
1月16日	吐物処理講習	看護部
3月13日	救急法	看護部

- ・職員会議（毎月第3水曜日）
- ・5者会（毎週月曜日）
- ・ケース会議（毎月第2火曜日）
- ・個別支援計画検討会議（9月、3月）

11. 防災対策

防災訓練を以下のとおり実施しました。

実施日	内 容
7月28日	地震（南海トラフ）及び火災想定避難訓練、通報訓練、消火訓練を実施。 その後、豪雨による風水害、土砂災害を想定した訓練を実施。 ※高知県知的障害者福祉協会災害通報訓練にも合わせて参加した。
9月 1日	四万十市シェイクアウト訓練に参加。その後、豪雨による風水害、土砂災害を想定した訓練を実施。更に、消火訓練、災害伝言ダイヤル（171）の体験も行った。
2月26日	地震（南海トラフ）及び火災想定避難訓練、通報訓練、消火訓練、津波を想定した高台への避難訓練 ※高知県知的障害者福祉協会災害通報訓練にも合わせて参加した。 ※岩田拠点災害時BCPに基づく訓練として、災害伝言ダイヤル（171）と岩田災害時安否確認（グループライン）も実施した。
3月19日	地震（南海トラフ）及び火災想定避難訓練、通報訓練、消火訓練、津波を想定した高台への避難訓練 ※消防署職員立合い

12. 各委員会の設置

委員会名	回数	委員数	内 容
虐待防止委員会 ※身体拘束等適正化 対策委員会を兼ねる	5回	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止のために必要な体制整備、研修計画の立案及び実施。 ・虐待防止マニュアルの点検、見直し。 ・身体拘束適正化指針の周知。 ・やむを得ず身体拘束をする場合の3要件、及び記録の整備等についての周知。 ・虐待防止のためのセルフチェック、呼称セルフチェックを実施。
感染対策委員会	4回	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの点検、見直し。 ・感染症に罹患しないための感染対策及び感染が発生した時の対処方法の取りまとめ。 ・新型コロナに利用者・職員が感染した際に、対策本部を立ち上げ対応策を協議。
防災委員会	4回	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害時のBCPの点検、見直し。 ・防災対策マニュアルの点検、見直し。 ・非常災害を想定した避難訓練の計画及び実施。
栄養管理委員会	2回	7名	給食の安全性と衛生面を担保することを目的に、メニュー、食事内容・提供方法等について定期的に委託業者と情報交換を実施。
	(蕨岡・岩田拠点合同)		

令和 5 年 度
社会福祉法人 一条協会
事業報告書

事業所名：共同生活援助事業所 ぼっちり村

事業種名：共同生活援助（介護サービス包括型）

令和5年度 共同生活援助事業所 ぼっちり村 事業報告書

1. 事業の実施概要

当事業所は、利用者が住み慣れた地域において、共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、共同住居において相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の援助を行いました。

2. 令和5年度の重点課題

利用者が共同生活を送る中で、必要に応じて食事、入浴、排せつなどの介護や相談対応を行い、利用者が住み慣れた地域において、安心して心穏やかに暮らせるよう支援を行いました。令和5年度は法人の今後の方向性を示すべくワーキング会議を設置し、その課題の一つであるグループホームの必要数についての議論がなされました。最近のぼっちり村の状況は、下記の表のとおりです。

時 期	ホーム数	総利用定員	備 考
令和4年4月1日～	8ホーム	40名	各ホーム定員：5名
令和5年4月1日～	7ホーム	35名	令和5年3月31日のぞみ荘閉鎖

この間、新規入居の希望はなく、グループホーム生活が困難となりつつある利用者の状況、ホームの老朽化、建物賃貸契約の更新期間満了等によるホームの閉鎖等を経て、ぼっちり村利用者数は減少してきました。このことは幡多地域の傾向でもあり、他法人のグループホームにおいても同様のホーム閉鎖が報告されています。以上を踏まえ、令和5年度中にぼっちり村の再編を更に進め、6ホーム体制の総利用定員30名に向けて取り組むということが、ワーキング会議において方向付けられました。

3. 購入・工事関係

(1) 購入関係

特にありません。

(2) 工事関係

内 容	価格（税込）
のぞみ荘修繕及び清掃、家具・家電等処理	525,000円
グループホーム7棟の耐震診断	420,000円
ひかり荘清掃及び家具・家電等処理	148,500円

4. 利用者状況（令和6年3月31日時点）

(1) 定員・現員状況 定員 35名（7ホーム合計）

現員 30名（男性：19名 女性：11名）

※令和6年3月31日付でひかり荘を閉鎖
令和6年4月1日より、総定員数30名に変更

(2) 入退居の状況

	人数	内訳
入居	0名	
退居	4名	男性3名、女性1名

※令和6年4月に女性1名が退居。

(3) 利用者の支援区分及び年齢

ホーム名	障害支援区分							合計	平均区分	平均年齢
	1	2	3	4	5	6				
1 こだま荘	1	1	2	1	0	0	5 (5)	2.6 (2.6)	49.8 (48.8)	
2 やまびこ荘	0	0	2	4	0	0	6 (6)	3.7 (3.7)	40.7 (39.7)	
3 とき荘	0	0	0	4	0	0	4 (4)	4.0 (3.8)	40.3 (50.0)	
4 いちご荘	0	0	3	1	2	0	6 (6)	3.8 (4.0)	47.3 (44.2)	
5 うさぎ荘	0	0	2	2	0	0	4 (4)	3.5 (3.5)	43.0 (42.0)	
6 あおい荘	0	4	1	0	0	0	5 (5)	2.2 (2.2)	44.6 (43.6)	
男性利用者	1	1	7	8	2	0	19 (22)	3.5 (3.4)	44.1 (42.6)	
女性利用者	0	4	3	4	0	0	11 (12)	3.0 (3.0)	45.0 (46.8)	
合計	1	5	10	12	2	0	30 (34)	3.3 (3.2)	44.4 (44.1)	

※R6.3.31で閉鎖したひかり荘を除く（以下同様）。

(4) 利用者通所・就労状況

ホーム名	生活介護	就労継続支援A型	一般就労
こだま荘	1名	0名	清掃業2名・塗装業1名・ハウスキーパー1名
やまびこ荘	6名	0名	
とき荘	3名	1名	
いちご荘	6名	0名	
うさぎ荘	3名	0名	ハウスキーパー 1名
あおい荘	1名	0名	ハウスキーパー 3名 ホテル清掃1名
合計	20名	1名	9名
	30名		

5. 支援内容

利用者が共同生活を送る中で、必要に応じて食事、入浴、排せつなどの介護や相談対応を行い、利用者が住み慣れた地域において、安心して心穏やかに暮らせるよう支援を行いました。

(1) 支援内容

食事提供	平日：朝・夕 / 休日：朝・昼・夕
環境整備	① 各ホームの居室及び共有スペースの整理・清掃の支援 ② 各利用者の私物（衣類など）の確認・管理及び処分などの支援 ③ 利用者に対する環境整備の意識付け・スキル習得への支援 ④ 感染症予防対策
健康管理	① 健康状態のチェック ② 生活習慣病の予防・・・注意喚起・受診勧奨・食事調整 ③ 病院受診・通院支援と静養時の支援 ④ 感染症予防対策 ⑤ 看護職員による健康管理についての助言・指導
相談・助言	① 社会生活上の法令遵守と共同生活におけるルールとマナー ② 体調管理 ③ 対人関係の不安や悩み ④ 将来の進路
余暇	① ウォーキングや運動の同行支援 ② 外食支援 ③ 買い物同行支援・代行支援 ④ 地域行事への参加調整 ⑤ イベント・行事などの企画・運営
金銭出納	共同生活援助サービスに係る費用や、その他の費用（小遣いなど）の金銭管理
家族	① 本人及び家族のニーズの把握 ② 帰省の連絡調整（週末・年末年始・GW・盆など） ③ 必要事項の連絡・報告
緊急時	緊急時は「緊急時対応マニュアル」に基づき対応

(2) イベント行事

実施月	名称・内容等	場所など
9月	軽スポーツ交流ボッチャ大会	高知県知的障害者福祉協会
11月	幡多地区チャレンジ陸上大会	宿毛市
12月	・ピアふれあい21 ・わかふじ寮ふれあい行事*（株）四国総合研究所 ・君がスターだ★本気のカラオケ大会	・黒潮町 ・わかふじ寮（古津賀） ・高知県立中村特別支援学校

6. 看護等の実績

(1) 看護の実施状況等

【利用者】

実施日	事業種別	実施・参加人数	実施機関	特記事項
4月19日	肺がん検診	男性1名	四万十市	
5月23日	健康診断 特定健診	男性1名 女性1名	木俵病院	(個別) 土佐清水市
6月 3日	肺がん検診	男性9名 女性4名	四万十市	
6月 8・9・ 12・14・15・ 20・27日	新型コロナワクチン接種 (個別接種)	男性4名 女性5名	小原外科 竹本病院	
6月15日	子宮頸がん検診	女性2名	四万十市	
6月19日	新型コロナ陽性者対応	女性3名		6/26 収束
6月29日	新型コロナワクチン接種	男性15名 女性3名	四万十市	集団接種
7月19日	特定健診	男性2名	四万十市	
8月 3日	特定健診	女性1名	四万十市	
9月 1日	乳がん検診	女性1名	四万十市	1名希望なし
9月 8日	肺がん検診	女性1名	四万十市	
9月20日	特定健診	男性2名	四万十市	
	前立腺がん検診	男性2名	四万十市	
9月26日	肺がん検診	男性3名 女性1名	四万十市	
9月27日	新型コロナ陽性者対応 (岩田拠点集団発生事例)	男性5名 女性2名		10/11 収束 集団感染報告
10月31日	特定健診	男性9名	四万十市	
11月 6日	新型コロナワクチン接種	女性2名	木俵病院	
11月 8日	インフルエンザ予防接種	男性3名 女性2名	小原外科	集団接種
	特定健診	女性2名	木俵病院	
11月10日	大腸がん検診	男性2名 女性1名	四万十市	1名希望なし
11月11・13日	インフルエンザ予防接種	男性3名 女性1名	小原外科 木俵病院	
11月14日	インフルエンザ予防接種	男性5名 女性1名	小原外科	集団接種
11月15日	新型コロナワクチン接種	男性3名	小原外科	

11月16日	インフルエンザ予防接種	男性 5 名 女性 1 名	小原外科	集団接種
11月20日	特定健診	女性 2 名	木俵病院	
11月21・22日	インフルエンザ予防接種	女性 3 名	温クリニック 小原外科	
11月27日	新型コロナワクチン接種	男性 1 名	小原外科	
11月29日	インフルエンザ予防接種	男性 3 名	小原外科	
12月 1日	大腸がん検診	男性 8 名 女性 5 名	四万十市	1 名希望なし 2 名未提出
12月 4日	新型コロナワクチン接種	男性 11 名 女性 5 名	木俵病院	集団接種 3 名希望なし
3月13日	新型コロナワクチン接種	男性 6 名 女性 1 名	小原外科	集団接種

【職員】

実施日	事業種別	実施・参加人数	実施機関	特記事項
5月15日	第 1 回感染対策委員会	委員 2 名	事業所	
6月22日	新型コロナ陽性者発生	1 名		陽性者対応
7月24日	新型コロナ陽性者発生	1 名		単独
9月19日	新型コロナ陽性者発生	1 名		単独
10月 3日	新型コロナ陽性者対応 (岩田拠点集団発生事例)	1 名		陽性者対応 10/11 収束
10月20日	第 2 回感染対策委員会	委員 2 名	事業所	
12月22日	吐物処理講習 第 3 回感染対策委員会	15 名 委員 2 名	看護部 事業所	
1月22日	職員集中的検査	17 名	高知県	～2 月週 2 回
3月11日	第 4 回感染症対策委員会 ストレスチェック	委員 2 名 17 名	事業所 法人	～3/25
3月25日	救急法	17 名	看護部	

- ※その他 ・ 9/25 看護部会
 ・ 新型コロナ陽性者発生時に感染対策委員会開催

(2) 検診及び感染対策の取り組み

- ぼっち村 : 市役所各種がん検診対象者の検診 (肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん)、各利用者通院計画
- 感染対策 : 新型コロナ感染症予防徹底のための対策実施、環境整備、物品管理、備蓄準備、感染症 BCP 作成協力

(3) 通院記録 ※ () 内は4年度の数値

		精神科	内科	整形	外科	泌尿器	皮膚科	耳鼻科	眼科	歯科	婦人科	合計
4月	実人数	13 (15)	10 (10)	1	1 (1)		1	2 (3)	1	12 (7)	1 (1)	42 (37)
	延人数	13 (15)	11 (10)	1	1 (3)		1	2 (3)	1	19 (10)	1 (1)	50 (42)
5月	実人数	12 (16)	8 (7)	(1)	(1)		(2)	3 (2)	(1)	12 (11)	1 (1)	36 (42)
	延人数	12 (16)	9 (8)	(1)	(1)		(2)	3 (2)	(1)	24 (31)	1 (1)	49 (63)
6月	実人数	12 (14)	14 (8)	(1)	(1)		2 (1)	(5)	1 (1)	13 (12)		42 (43)
	延人数	21 (14)	14 (10)	(1)	(5)		2 (1)	(5)	1 (1)	21 (28)		59 (65)
7月	実人数	13 (14)	9 (9)		1 (1)		(3)		(1)	12 (9)	(1)	35 (38)
	延人数	17 (14)	10 (10)		1 (1)		(3)		(1)	20 (18)	(1)	48 (48)
8月	実人数	12 (17)	7 (8)				1	2		8 (5)		30 (30)
	延人数	13 (29)	7 (9)				1	2		15 (10)		38 (48)
9月	実人数	13 (15)	15 (10)	(1)			1 (4)	(3)	1 (1)	3 (5)		33 (39)
	延人数	13 (17)	16 (10)	(3)			1 (4)	(3)	1 (1)	7 (8)		38 (46)
10月	実人数	12 (13)	10 (6)		1 (1)		1 (1)	1 (2)		4 (6)	1 (1)	30 (30)
	延人数	15 (14)	12 (6)		2 (1)		1 (1)	1 (2)		5 (18)	1 (1)	37 (43)
11月	実人数	12 (14)	20 (12)				(3)	(2)		6 (10)	(1)	38 (42)
	延人数	17 (19)	21 (12)				(3)	(2)		12 (20)	(1)	50 (57)
12月	実人数	11 (13)	7 (13)		(1)		1	(2)	1 (2)	7 (13)	1	28 (44)
	延人数	12 (15)	7 (13)		(1)		1	(2)	1 (2)	19 (28)	1	41 (61)
1月	実人数	12 (13)	10 (8)		1 (2)		(2)	2	2 (1)	7 (11)	1	35 (37)
	延人数	12 (13)	11 (8)		1 (3)		(2)	2	2 (1)	21 (24)	2	51 (51)
2月	実人数	10 (14)	15 (12)		(1)		1 (1)	1 (3)	(1)	6 (9)		33 (41)
	延人数	10 (14)	6 (12)		(2)		1 (1)	1 (3)	(1)	16 (11)		34 (44)
3月	実人数	10 (13)	9 (9)		1 (1)		1 (3)	1 (5)	1	5 (15)		28 (46)
	延人数	11 (14)	9 (10)		2 (1)		1 (3)	1 (5)	1	14 (22)		39 (55)
合計	実人数	142 (171)	134 (112)	1 (3)	5 (10)	0 (0)	9 (20)	12 (27)	7 (8)	95 (113)	5 (5)	410 (469)
	延人数	166 (194)	133 (118)	1 (5)	7 (18)	0 (0)	9 (20)	12 (27)	7 (8)	193 (228)	6 (5)	534 (623)

※労災なし

(4) 入院対応

名 前	病 院 名	期 間	転機
男性A	渡川病院	8/7～10/16	軽快
男性B	幡多けんみん病院	2/23～3/1	軽快
女性A	幡多けんみん病院	3/27～4/11	死亡・退所

7. 事故及びヒヤリハット ※ () 内は4年度の数値

事故の状況により市町村、県への報告をガイドラインに沿って実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヒヤリハット	1 (0)	1 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)
事故報告	0 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (3)
行政報告	0 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)

<ヒヤリハット>

4月 いちご荘 ガスコンロ消し忘れ

5月 利用者同士のいざこざ (腕を掴んだ際に傷ができた)

6月 薬を自己管理している利用者の服薬間違い

<行政事故報告>

7月 誤薬 (定期薬である昼薬と眠前薬のとり違い)

7月 誤薬 (臨時薬の飲ませ忘れ)

8. 苦情等

苦情受付・・・0件

苦情受付相談箱設置、苦情受付担当者、第三者委員など、相談受付体制のお知らせはしていますが、受付実績はありませんでした。

9. 職員体制

職 種	正職員	準職員	臨時	世話人	再雇用	パート	合 計	配置基準
管理者 (兼務)	1						1	1
副管理者 (兼務)	1						1	
サービス管理責任者	2						2	2
世話人				2	5		7	7
生活支援員			1		3	1	5	4.7
生活支援員：夜間						4	4	
事務員 (兼務)	1	1					2	
合 計	5	1	1	10		5	22	

【職員勤務状況】

勤務場所	ホーム名	勤務内容
市内	こだま荘 あおい荘 のぞみ荘	世話人（開所日） 6:00 ～ 8:30 16:00～20:00 （閉所日） 10:00 ～ 13:00 14:30～18:00 生活支援員
		代替世話人 世話人に準ずる
		日 勤 9:00 ～ 16:30
岩田地区	やまびこ荘 とき荘 いちご荘 うさぎ荘	世話人（開所日） 6:15 ～ 8:45 16:00～20:00 （閉所日） 6:00 ～ 13:15 12:45～20:00 （閉所日とき荘） 10:00 ～ 13:00 14:30～18:00 生活支援員
		代替世話人 世話人に準ずる
		日 勤 9:00 ～ 16:30
ぼっちり村 事務所		サービス管理責任者 8:30 ～ 17:30 生活支援員 8:30 ～ 17:30
※各ホーム世話人は常勤で配置。		

10. 研修・会議等計画

(1) 外部研修

支援の充実を図るため以下の研修に参加しました。

開催時期	研修名	実施主体
7月24日	訪問介護事業者がお伝えする BCP&策定支援ワークショップ	高知県、(株)東京海上日動火災保険
11月24日	令和5年度高知県障害者虐待防止・権利擁護研修	高知県障害福祉課
2月14～ 3月15日	意思決定支援に係る専門コース別研修	高知県障害福祉課

(2) 会議

開催時期	会議名	内 容
毎月	ぼっちり村職員会	25日を目安 8:30より
毎月	岩田拠点職員会	第3水曜日
適宜	ケース検討会議	必要に応じて随時
毎月	岩田拠点5者会	毎月曜日（管理者・サビ管）
年2回	個別支援計画検討会議	8月・2月を目安（必要に応じて随時）

11. 防災対策

(1) 防災訓練

実施日	内 容	備 考
4月25日	火災通報・消火・避難訓練	ぼっちり村
7月28日	地震避難・通報・消火・避難訓練、豪雨による風水害、土砂災害を想定した訓練。	岩田拠点合同※高知県知的障害者福祉協会災害通報訓練にも合わせて参加した。
9月 1日	四万十市シェイクアウト訓練及び避難訓練、豪雨による風水害、土砂災害を想定した訓練を実施。更に、消火訓練、災害伝言ダイヤル（171）の体験。	四万十市・岩田拠点合同
12月22日	消火・通報・避難訓練、岩田災害時安否確認（グループライン）の実施。	ぼっちり村
2月26日	地震（南海トラフ）及び火災想定避難訓練、通報訓練、消火訓練、津波を想定した高台への避難訓練。 ※高知県知的障害者福祉協会災害通報訓練にも合わせて参加した。 ※岩田拠点災害時BCPに基づく訓練として、災害伝言ダイヤル（171）と岩田災害時安否確認（グループライン）も実施した。	岩田拠点合同
3月19日	地震（南海トラフ）及び火災想定避難訓練、通報訓練、消火訓練、津波を想定した高台への避難訓練 ※消防署職員立合い。	岩田拠点合同

(2) 避難場所

	ホーム名	避難場所
1	岩田地区4ホーム (やまびこ・とき・いちご・うさぎ)	四万十工房2階食堂 岩田地区集会所
2	のぞみ荘・あおい荘	中村小学校・四万十市役所
3	こだま荘	中村南小学校

12. 課題について

高知県第6期障害福祉計画を見ると、幡多圏域内のグループホーム数・総定員数ともに数年間減少傾向にあり、今後も劇的なニーズの上昇が見込まれるとは想定できません。そんな中で選ばれる事業所を目指し、欠員のない事業運営が必要です。また、強みである私たちの持っているハード面を大切に維持しつつ、いつ起こっても不思議ではない南海トラフ地震を想定した施設整備にも着手する必要があるとあり、課題は山積みです。

ニーズといえば、重度の方のグループホームの受け皿があります。ぼっちり村と高知県のグループホーム利用者の令和5年度の状況を比較すると、平均障害支援区分数値は、高知県3.17で、ぼっちり村3.18とほぼ同じですが、区分「5」「6」のグループホーム利用者の割合は、高知県が14.4%に対して、ぼっちり村は3%です。そもそもグループホームは中軽度の方を対象に考えられてきたかもしれませんが、現在の状況は違うと言えます。この現状つまりニーズ、そして国の施策に柔軟に対応し選ばれる事業所にならなければなりません。課題の一つは、やはりマンパワーです。世話人という特殊な勤務形態のため、その労働力は限られた条件の方たちに絞られます。その人員を確保するだけでも困難であり、この方たちを育成することは更に困難です。岩田拠点の日中部門とはまた別のアプローチが必要だと考えます。まずは、実態を把握すること、そして業務内容を明文化、平準化することから始めたいと思います。一朝一夕では結果は出せませんが、根気強く取り組む必要があります。